



「学力」の経済学

著者名	中室 牧子	発行年	2015年
出版社名	ディスカヴァー・トゥエンティワン	ページ数	199ページ
値段	1,728円	ISBN	978-4799316856
コメント	将来、正しい教育パパと教育ママになるために、今のうちにしっかり予行演習しておきましょうか。 ケーススタディや観念論でなく、きっちり数字で語る教育効果の測定、説得的です。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
カメハメハメ ハ大王 ☆☆☆☆	授業で興味を持ったので。子供がもしできたらその時にまた読み返したいなと思った。とても学術的裏付けがあり説得力にあふれていた。			
	1-199	199P (300分)	1-199	2017/11/30 23:41:07
りゅ ☆☆	身近な話題がテーマでとつきやすいが、私たちの知らなかった世界の話まで幅広く知れる一冊。			
	授業分	10P (20分)		2017/11/30 23:25:17
あああああ ☆☆	授業で扱った一冊。 学力と経済力の関連性について書かれた本。 自分は幼児時期における教育の重要性について読んだ。 人は胎児の頃も含め、生を受けた瞬間が最も学びの効果が高く、 それ以降は減少していくそうです。			
	幼児教育について	10P (10分)		2017/11/30 17:27:10
wase ☆☆	子供の頃に教育することの大切さがよくわかった。 子供が出来たらいろんなことをさせてみたいと思う。			
	授業分	10P (10分)		2017/11/30 16:43:52
すぶたん ☆☆	少人数クラスについて、個人的には反対です。僕は、小学生の時、優越感だけにすがって生きていました。本文はまじめに書いてあります。			
	授業分	10P (10分)		2017/11/30 15:46:20
マヨネーズ ☆☆☆	子供の褒め方についてデータを用いて説明していた。子供にとって親の影響はかなり大きいと思うので気をつけようと感じました。			
	授業で扱った部分	11P (5分)		2017/11/30 14:29:37

yami ☆☆☆☆	授業では教育手段の費用対効果について学び、グラフなどがあり、読みやすかった。 授業でやった中でも個人的におもしろい方だった。			
	授業のどこ	5P (5分)		2017/11/30 14:18:49
KY ☆☆☆	学力に経済学を持ち込むとはいかなることなのか、そして教育を語る上で何を根拠とすればいいのか、など当たり前と言われれば当たり前なことに気付かせてくれる第1章が1番為になった。			
	1-160	160P (180分)	第1章	2017/11/30 14:00:52
めだまやき ☆☆	「子供の褒め方」についての章。正解のない問題に見えるが、統計データや心理学の実験例をもとに論理的に語られていて、筆者の意見に納得できた。やはり、納得のいく文章を作りたいならば、データを有効に使うことが必要なのだとわかった。自分が読んだ10ページ弱でも盛りだくさんのデータがあったが、1冊には、どれほどの具体例が出ているのか気になった。			
	第二章41-51	11P (5分)	41-51	2017/11/30 12:29:33
きっしー ☆☆☆	理系と文系では、将来収入がどのようになるかという、自分がわりと気になっていたテーマについて書いてあり面白かった。 子供ができたときにもう一度読みたい。			
	授業で扱った分	5P (5分)		2017/11/30 11:14:34
ジョイ君 ☆☆☆	学力を伸ばしてくれる友達という部分を読んだがやはり学力が高いチームにいると引き上げられることは多い。が、年齢を重ねるとその影響は小さくなるらしいので自分の子供には気をつけようと思った。			
	62-70	9P (10分)		2017/11/30 01:25:58
かえる ☆☆☆	授業で扱った。具体的な方法を提示された方が成績が上がるというのは、自分の体験として実感していたので深く納得した。時間に余裕があったら全部読んでみたい。			
	30-39ページ	10P (10分)	おもしろいところ	2017/11/29 17:09:12
YA ☆☆☆	授業で扱った分。実験の図の示し方がそもそもわかりやすいところだったので、プレゼンの形にしやすい。「損失回避」が如実に表れる実験結果は興味深い。			
	5章の一部	5P (5分)		2017/11/29 16:55:20
Sala ☆☆☆☆	予想以上に読みやすかった。生徒のモチベーション向上に悩んでいる塾講師の僕には良い参考になるかと思っていろいろ試してみたが、当たり外れはありますね。			
	部室	199P (60分)		2017/11/29 10:50:42
なおみ ☆☆	自分が子供を教育する立場になったらすぐ役立ちそうだなと思ったけれど、今の時点では、へー。で止まってしまうのが正直なところ。もっと大人になったらもう一回読みたい！			
	1-199	199P (80分)		2017/11/29 00:17:44
こたつ ☆☆	こどもの成績を上げるにはアウトプットではなくインプットに対してご褒美をあげるべきだという内容だったが一概に全ての子供にそれを当てはめていいのは疑問だった。			
	30-39	10P (10分)		2017/11/27 17:40:50
睡魔 ☆☆☆	講義分。友達が与える影響について。 学力が高すぎる友達はかえって悪影響だったり習熟度別学級は教育格差が拡大したりとバランスが難しく、色々と考えさせられた。プレゼン時にドラえもののコンテンツを活かしきれなくて残念だった。			
	62-70	9P (5分)		2017/11/27 15:01:53

Abe,Shinzo ☆☆☆	3歳までにどれだけたくさんの言葉を聞いたかが言語理解力に大きな影響を与えるという記事を読んだことがあり、興味を持って読めた。 自分が親になるときは我が子の手遅れにならないように(笑)、しっかり読んでみるのも面白いかなと思った。			
	217-221	5P (5分)		2017/11/24 14:08:10
イワシは舞い降りた ☆☆☆	授業配布分。世帯年収と学力の相関について。それはそうだろうな、という納得感が強いし、やるせないといしか言いようがない。			
	36-42	7P (5分)		2017/11/24 00:11:42
たたた ☆☆☆	実験の内容が興味深かった			
	102-111	10P (10分)	102-111	2017/11/23 19:49:09
日本人 ☆☆☆	授業で扱った。幼児期での投資がこれほどまでに将来に関係してくるというのはびっくりした。			
	75-82	8P (15分)		2017/11/21 21:51:23
hanpen ☆☆☆	一橋大学の年収が最強でした			
	217-221	5P (15分)	217-221	2017/11/20 12:32:01
なめしん ☆☆☆	自分にもし子供ができたらいい感じにほめて育てていきたいと思った。 だがほめすぎるのはどうかと思う。			
	41-51	10P (10分)		2017/11/19 15:55:14
Whereabout ☆☆☆	授業資料で読む。 経営者になると文系が優秀なのはなるほどなと思った。 経営工学は素晴らしいということもわかった。			
	217-221	5P (10分)	グラフ	2017/11/16 15:11:50
柿の種 ☆☆☆	文系の方が最終てきに理系より年収が高くなる話。 まあ経営工学最強！！			
	217-222	5P (5分)		2017/11/14 10:23:06
ノンリミット ☆☆☆☆	子供の勉強へのモチベーションを上げたり維持するためのご褒美について詳しく書かれていて参考になりました。 将来子供を持つときがきたら役に立つかもしれないです。 得に結果ではなく、過程にご褒美を与えるほうがいいというのはおもしろかったです。			
	30-39	10P (10分)		2017/11/13 22:40:03
りんご ☆☆☆	子供はむやみやたらに褒めてもダメ。では、どう褒めたら良いのか？まで書いてあって良かった。			
	41-51ページ	11P (10分)	49-51ページ	2017/11/07 10:47:11
こやし ☆☆☆	親の学歴が高ければ子供に勉強を教えたり、収入が多ければ塾に通わせたりなど子供達の成績はほとんど家庭環境で決まってしまう。これはさらに貧富の差を増大させる要因になっている。公立の小学校では少人数学級などを取り入れてはいるものの実際には効果がないことがわかっており、ただの税金の無駄使いである。子供達の能力の差を縮めるためにはどのような政策が必要かもっと考える必要があると思う。			
	全部	199P (120分)	88	2017/11/03 07:44:29
アヒル ☆	ふーん。それはそう。以外の感情がわかなかった			
	126-135	9P (10分)	なし	2017/11/01 13:02:54

しろた ☆☆☆	人間みな子育てのやり方を学校で習う訳ではなく、自分達で試行錯誤しながらどう育てていくのか考えなくてはいけない。そんな時、データに手助けしてもらえば、多少楽に子育てが出来るのではないかと、この本を読んで感じた。ただ、この本はデータとそれが示す結論を示しているだけなので、実際の子育てにどう生かすかの部分が少なく、この本そのものを参考にするのは無理がある。親より政治家や教師が読んだ方がためになりそうな気がする。			
	1-137	137P (60分)	58.59ページ	2017/10/31 21:22:10
ひか太郎 ☆☆	平均年収の高さが学力だけでなく、体力、健康にもプラスの影響を与えているというデータが示されていた。東京だけでなく全国で同じ調査がされると良いと思った。			
	36-42	7P (10分)	36-42	2017/10/31 10:20:49
むーびー ☆☆	平等主義路線の教育が平等でないという結論に驚かされた。			
	126-135	10P (10分)		2017/10/31 09:00:23
少年 ☆☆☆	講義で扱った範囲。「勉強すれば将来いい大学に入れる」という遠い未来の効用と「短絡的なご褒美」という近い将来について比べたお話。			
	30-39	10P (5分)		2017/10/31 08:49:43
Did ☆☆	世帯年収と学力の相関の部分 因果関係について触れられていないので得られるものはデータだけ 特に新しい知見はなかったが、ほかの班の内容は教育に対する意見とかあったので意外と面白そう			
	36-42	7P (10分)		2017/10/30 22:40:48
ミスティール ☆☆	講義中に読んだもの。勝負は幼児期！。生まれる前の資本は生まれてくる子供の障害やアレルギーに関わってくるのでそこに一番資本を投資すべき。			
	75-82	8P (5分)		2017/10/30 22:24:27
B6 ☆☆	講義で扱った。少人数学級に関する内容であった。図がいくつもあってわかりやすかったが、あまり濃い内容とは言えなかった。他の章と合わせるともっとわかりやすくなるかもしれない。			
	102-111	10P (10分)		2017/10/30 18:34:50
こあら ☆☆☆	講義中に読んだ。少人数学級の費用対効果は低いのは驚きであった。様々な例示があって面白かった。ただ、図24(100ドルの支出あたりの追加的な偏差値の上昇率の対数値)などはグラフの作成の仕方があまりにも恣意的で違和感があった。			
	102-111	10P (10分)		2017/10/30 15:58:36
painomi ☆☆	少人数学級のどこ 知らなかったー 地方の人すくすすぎる学校は必然少人数学級だから、頭いいのかな？って思った			
	103-111	7P (10分)		2017/10/29 13:27:22
カントリーマム ☆☆	習熟度別クラスには様々なメリットが考えられていましたが、研究データに基づきデメリットも提唱されていて、視野が広がりました。			
	62-70p	9P (30分)		2017/10/28 23:13:02
ドナルドダック ☆☆☆☆	学力に関する様々なテーマを、問題提起・実験・考察・科学的根拠という構成で描かれており読者を納得させる。日頃疑問に思うような身近なテーマが多いため興味を持って読めた。 教員にボーナスをあげることと教員の質の関係性についての章に、生徒の成績が高いと得られるボーナスより、一定			

	のボーナスが入っていて生徒の成績が悪いと失われるボーナスの方が教員の質が上がるということが実験的にわかったと書かれている。科学的根拠があり、失われるボーナスの方が失うのが嫌だと努力するという点には納得した。しかし、生徒の成績と教員の質は関係ないように思う。先生がやる気が無くても自主的にやる生徒が偶然に集まれば生徒の成績は上がるし、先生のやる気があっても自主性のない生徒が集まると生徒の成績は当然下がる。このように考えると生徒の成績をあげるために求められる教員の質とは、教員が生徒のやる気をあげることであると思う。教員の作るプリントや板書が分かりやすいことが教員の質を上げることにつながると思う。公立高校では教える課程が同じなので各都道府県で同じ教科の教員を集め、分かりやすいプリントまたは板書を作っている先生にボーナスをあげるということを提案したい。 また219ページあたりには理系の方が就職がいいが、将来的には文系の方が収入が高いことが書かれている。これはコミュニケーション能力の高い人が管理職に就く傾向がある中、文系の人がコミュニケーション能力が文系の方が高いからだと考える。ここで理系の学生は日頃から様々な人交流を持ち、コミュニケーション能力を今から高めておくと、先々文系の人に負けることがないのでお勧めする。			
	全部	199P (120分)	219	2017/10/28 21:34:27

TRY ☆☆☆	講義で扱った部分。大変読みやすくて良かった。確かに「人間は社会的に作られる。」のだろう。			
	191-195ページ	5P (15分)	191-195ページ	2017/10/28 17:28:42

がんぼん ☆☆☆	理系の方が就職に有利だとよく言われるが、実は最終的には文系に負けてしまうと少し悲しくなりました。管理職になりたいです。			
	217-221	5P (10分)	219	2017/10/28 13:15:56

cy ☆☆☆	授業で扱った。一見良い考えのように見える教育での平等主義に対して、データを用いてその弊害に言及している。			
	126-135	10P (10分)		2017/10/28 11:24:52

火に強い ☆☆☆☆	授業で読んだモノ。 なるほど確かに、論理的で分かりやすい教育の話だ。			
	126-135	10P (10分)	126-135	2017/10/27 14:51:23

ウルトラマン ☆☆☆	友達の影響についての話です。が、それほど面白くありません。			
	62-70	9P (10分)	62-70	2017/10/27 11:04:09

アルペン号 ☆☆☆	心理学の延長戦の話で、得るよりは失うほうがツライよねというお話だった。			
	148~153ページ	6P (5分)	151ページ	2017/10/27 10:36:57

どらやき ☆☆☆☆	授業で扱ったときに読みました。 やはり理系の方が年収が文系よりも高かったが、最後は管理職に慣れるかという点で逆転していたのに驚いた。私たちは経営工学系にいますので、高収入を期待できるなと思いました。			
	p.217-221	5P (10分)	p.219	2017/10/27 10:21:27

星羅 ☆☆☆☆	様々な事例を元に、科学的根拠に基づいた論証を行なっています。大切なことはページの上の吹き出しになっていたり、太字になっていたりととても読みやすい作りになっています。今家庭教師で中3生を持っているのですが、早速努力を褒める、勉強時間を決めて守らせる、といったことを実践してみようと思います。それ以外にも、ほとんどが海外のものですが、大変興味深い事例が多く、自分が将来親になった時に子供の学校選びの参考になりそうなものばかりで、大変ためになりました。ここで読めて良かったです！			
	1-180	180P (180分)	ページの上の吹き出し	2017/10/24 00:05:48

マーライオン ☆☆☆☆	教育をめぐる筆者の主張に同意。 教育に関しては多くの大人が、自分の経験によってさまざまに価値観を語っている。教育は個人の人生においても、社会全体においても、長期的に重要な政策であるにも関わらず、しっかり検証されていないのは、やはり問題だろう。統計をしっかりととり、エビデンスを示すことで、必要な教育の「質」が見えてくるところが興味深い。友達の与える影響なども新鮮だが、面白い。			

	1-185	185P (120分)	62-70	2017/10/22 23:30:25
Taiga ☆☆☆	教育に関する諸疑問に心理学的実験結果を根拠にした回答を示しており面白かった。私は子供を持っていないし教育に携わっていないので多くの情報はすぐには役立てることができないが、年齢や立場を問わず応用できる示唆を導くこともできる。例えば、子供の勉強を促すときに、勉強量というインプットに対して報酬を与えるべきかテストの成績というアウトプットに対して報酬を与えるべきかという疑問がある。本の中では財務で出てくるような割引率の概念から、即応的な報酬がよりよいインセンティブになると示している。これは仕事にも応用でき、前払い報酬の有用性がわかる。また子供をほめる際に「頭がいいね」など先天性をほめるのではなく「よく頑張ったね」など後天性、努力によって操作できるものごとをほめるべきだと筆者は述べる。子どもだけでなく大人にもまったく同じことが応用できるだろう。			
	1-199	199P (120分)		2017/10/14 10:28:15
眠り猫 ☆☆☆	読みやすかったです。 親になってから読めばいいであろう内容ですが、面白かったです。			
	1-185	185P (100分)	2章	2017/10/13 00:14:34
2 ☆☆☆	経済学とは数多くのデータに基づき、問いに答えを出していく。 これを教育で実践したものをまとめたのが本著であり、タイトルの所以でもある。 第2章では 1.勉強にご褒美は必要か 2.子供は褒めて育てるべきか 3.ゲームはやらせてもいいのか に対して答えを論理的に述べている 気になる方は是非。			
	1-199ページ	199P (40分)	第2章	2017/10/03 11:11:14
わんわん ☆☆☆	教育という話題を数値的根拠を示した上で語ってくれる人はあまり見ないので、新鮮だし読んでいて安心する。 追記は授業分			
	1-14, 142-147, 74-82	27P (15分)	1-10	2017/10/03 07:43:54
elpistolero ☆☆☆	エビデンスに基づいた教育政策を推し進めることが重要だととく著者ですが、教育の目的とは何か、何をアウトカムとして設定すべきかは因果を探る前の問題として非常に難しい問いだと思います。 因果推論の手法に興味がある人には同著者による「原因と結果の経済学」もオススメだと思います。			
	1 - 199	199P (150分)	1章	2017/09/29 08:27:12
パンナコッタ ☆☆☆	子どもの学力の向上の要因について、「実験」でその「科学的根拠」の立証を解説してくれる本です。 主に教育についての話なので、それについては一般学生が読んで覚えておくべきことはあまりないと思いますが、統計や実験のやり方や注意点(因果関係と相関関係の違いなど)も詳しく解説されているので、かなり参考になります。 親の立場になったときに今度は教育者として読みたいです。			
	1-82ページ	82P (45分)	19-23ページ	2017/09/26 17:24:01



なぜ3人いると噂が広まるのか

著者名	増田 直紀	発行年	2012年
出版社名	日本経済新聞出版社	ページ数	239ページ
値段	850円	ISBN	978-4532261559
コメント	ネットワーク分析の応用範囲の広さが楽しい。グーグル検索エンジンはもちろん、インフルエンザの感染も、生物の食物連鎖も、スポーツ選手の世界ランキングも、ああそういう観点で見てるのかと納得。 じゃあ、自分は何に活用してみようかなと触発されるヒント集です。その意味では前半がおすすめ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
睡魔 ☆☆ ☆	ネットワークの広がり方、中心性などが丁寧に書かれている。 例などが具体的かつ身近でわかりやすい。ただし少ししくどく感じた。			
	1-78,111-128,214-239	123P (180分)		2017/11/27 15:13:58
ひか太郎 ☆☆ ☆☆	中学入試に出題された食物連鎖の話から始まり、カスケード故障に関連して金融危機、サプライチェーンの話題に触れていた。その辺りの話はよく知らなかったこともあったが、食う食われるの話に関連付けて説明されていたので分かりやすかった。			
	57-78	22P (20分)	57-78	2017/10/31 08:11:22
星羅 ☆☆ ☆	最近こんなニュースを見ました。新しい化粧品を集めて自由に試せるイベントを開催するのですが、そのイベントに招待されるのはフォロワー数の多いインスタグラマー達で、その人達に新しい商品の使い心地などを発信してもらうというものです。SNSが発達している今、SNSはビジネスの用途でも頻繁に活用されています。しかし、ビジネスだけではなく、院内感染、金融危機といった別の新しい切り口からネットワークの効用を論じていて、非常に興味深い本です。わたしには少し難しいなと感じました。			
	1-239	239P (180分)		2017/10/23 17:19:48
こあら ☆☆ ☆☆	ネットワーク理論について、中心性と三角形を分かりやすく解説し、その具体例を紹介している本であった。検索エンジンやウイルス感染経路、金融危機、人間関係など様々な事柄をネットワーク理論の観点から理系雑学として気軽に学べるので面白い。			
	1-239	239P (90分)	第3章	2017/10/05 10:52:15

[TOPへ](#)



マーケットデザイン

著者名	坂井 豊貴	発行年	2013年
出版社名	ちくま新書	ページ数	232ページ
値段	780円	ISBN	978-4480067340
コメント	旬な話題のマッチング理論にコンパクトな入門書が出ました。 腎臓ドナー問題、学校選択に結婚相手選び、周波数オークションと、定番がずら〜と並びます。図表がたくさん入ったていねいな解説なので、初心者さんは理解が進み、知ってる人はハイスピードでおさらいできるはず。 せっかく最先端の研究をしておられるのだから、坂井先生オリジナルのお話も聞きたかったな。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間

マーライオン ☆☆☆☆	以前、坂井さんの『多数決を疑う』を読んだことがあります。今回は『マーケットデザイン』。経済学や工学の知見をもとに、望ましい市場を設計する理論です。 ノーベル賞もでた経済学の分野で、ここまで社会に応用できるとは。マッチングなどは確かに日常にも役立てそう。安定マッチングに耐戦略性(ゲーム理論)、パレート効率(効率性)、個人合理性(公平性)が必要なのに納得しました。 日本でもぜひ導入して欲しいです。大和先生が経営工学の系主任なので、研究室所属もマッチングでしょう。			
	1-223	223P (150分)	108-110	2017/11/28 23:01:22

YA ☆☆☆☆	マッチングという考えがあるというのは知っていたが、実際にどのようなことをしているのかというのはこの本で初めて知った。数学や経済学がこんな形で社会に貢献しているのはとても面白い。			
	すべて	232P (60分)	せっかくなら全部	2017/11/26 23:12:37

柿の種 ☆☆☆☆ ☆	3年にとった数理経済学の内容とほぼ同じなので、すいすい読めた。 自分が面白いなと思ったことは、男女のペアマッチング。幾つかのマッチングが考えられても、ペアができない人はずっとできないとは... 悲しくなる。			
	全て	232P (40分)	男女のペアマッチング	2017/11/14 09:48:41

カントリー マーム ☆☆☆☆ ☆	第二章でマッチング理論のケーススタディーが述べられていて、どうやったらゼミに入りたい学生と優秀な学生を集めたい両者の希望が叶うのか、など具体的なケースについてアルゴリズム的に解決策を示していてとても興味が湧きました。マーケットデザインという授業があったら取ってみたいです。 立ち読みポイントで示したのは、マッチング理論の例の中に結婚の話があり、マッチングされた男性と違う男性を選んだ方が女性の選好が高くなり「抜け駆け」が起こる、という交換経済の考えが適用されていてめっちゃめっちゃ面白かったです。			
	1-223	223P (120分)	101-116	2017/11/11 13:21:35

ノリミット ☆☆☆☆	売り手と買い手のペアを最適にするためのマッチングを求めることについて、オークションや病院などの問題などを取り上げて説明しているこの本。 経営工学科の学生は、知っていることが多くあまり得るものはないかもしれない。			

	1-232	232P (100分)		2017/11/05 01:02:52
しろた ☆☆☆☆	ひたすらマッチング理論の説明が書かれている。 現実にある事例を用いていて、特に実際に成功している臓器移植の話は、数学経済学が人を救ったという点で興味深い。 東工大生に合ったテーマだと思うが、むしろ数学経済学に興味が無い人に読んでほしいと感じた。			
	全て	232P (180分)	1章流し読み	2017/10/25 09:40:21
アヒル ☆☆☆☆	社会に取って最も良い組み合わせやマッチングなどの制度を検討する本。終始合理的で、何が問題でこのような制約があるのかなど現実に則した解説がなされてて分かりやすい。理論が現実世界でこんな風に役に立つんだな～と感動した。文句なしのオススメ			
	1-217	217P (150分)	52	2017/10/24 10:47:03
ドナルド ダック ☆☆☆☆	第1章を読むと腎臓ドナーを例に挙げ、交換するという何も新たなものを追加しない作業の中全体の効用が上がる、アルゴリズム交換の強力が伝わる。一つ一つをこれが良い組み合わせかと確認しなくとも、TCGアルゴリズムを使えば驚くほど簡単に良い組み合わせがわかると考えた。一つ一つのデータの統計をとってどの組み合わせがよいかと考えるよりも、この手法があれば良い組み合わせを探しための統計はいらなくなってしまうのでは、、、と考えると数理的アプローチで統計学を勉強している身としては恐ろしくなってきた。 第2章の両思いの実現は非常に興味をそそられた。恋愛においては男女が両思いであることが上手くいくのは当然であるが、現実は付き合ってもどちらかの思いが強く釣り合いが取れていない、もしくは片思いであることはとても多い。また男1と女1、男2と女2が付き合っているが、男1と女2は片思いをしていて、しかし女1と男2が両思いということもよくある。タイミングのズレが一つの要因だとは考えていたが、こんな状況の中どうしたらより多くの両思いカップルができる方法はあるのか不思議であった。この本では女性が男性からのプロポーズを仮承諾またはお断りをし、次にプロポーズされたら、その人と仮承諾している人を比べより良い人に対して仮承諾する、すなわち現在の組み合わせと新たな組み合わせのより良い方を女性側が取り入れていく方法を提案していた。承諾でなく仮承諾を設け、仮承諾している女性に対して男性はまだプロポーズできる方が、より多くの両思いかカップルができるということには理論的な視点で見ると大いに納得させられる。しかし果たしてこれは現実で実行しうるかという疑問を持った。実行しようすると、彼氏のいる相手に対し、今の彼氏と俺を比べてと言うことになるから、普通の告白の何倍も勇気のいることである。しかしこれをした人がより両思いのカップルとなれる確率が上がると知れば勇気を持ってその手に出る人も多いだろう。			
	全部	232P (120分)	101-112(大学入学と結婚の安定性)	2017/10/15 13:20:09
Taiga ☆☆☆	マーケットデザインという単語自体、馴染みがある人の方が少ないだろう。 これは特定市場で財の交換を行う際のアルゴリズムをどのように整備すればよいのかをゲーム理論の観点で述べた本である。 耐戦略性、パレート効率性、個人合理性などキーとなる性質と、それらを多くの条件下で満たす最適アルゴリズムとなりうるTTC方式がメインに取り上げられている。 学術的知識の習得はこの一冊では期待できないが、事例の紹介から定性的な示唆を与えてくれる場面がいくつかあった。まずは臓器移植マッチングにおける利他的ドナー(自分やパートナーへの臓器移植希望ではなく単に提供者)の重要性である。臓器移植マーケットにおいて臓器移植患者は臓器を受け取ると同時に知人などのパートナーを臓器提供者として別の患者へ寄付することで多くの場合取引が成立している。この際にこの取引の輪をなるべく長くした方が多くの患者を効率的に救うことができるが、裏切りによるチェーンの断裂など不安が存在する。しかし利他的ドナーがいる場合にはこの制約が柔軟になり多くの患者へ低リスクに臓器提供が行える。すなわち、利他的ドナー自身が直接救う相手はひとりであれ、全体で見た場合、実に多くの患者が救われることとなるのである。私はこの事実を知って臓器提供への興味が格段に増したし、利他的提供を促進する強力な宣伝文になりえると感じた。しかし現実これが周知されていないのは、宣伝しづらい話題であることを差し置いて、広報側にアルゴリズムとそのメリットを理解した人が不足しているからなのかも知れない。臓器移植に限らず、制度がいくら優れていてもそれが知られていなければ市場参加者は信頼感を持ってコミットできないだろうし、だからこそ広報側も数理を知らなければならないと思った。 一方で、財の双方に選好が存在する場合、例えばカップルの組み合わせなどでは受入保留方式が最適になりうると示されていた。アルゴリズムは直感的で、アプローチされることに現在受け入れている組み合わせと、新たな組の利得を比較し利得を高くするよう変更する仕組みである。面白い部分は、能動的にアプローチした側の方がより望ましい結果を享受できるという点だ。これを実際の恋愛に活かせば、彼氏がいる相手にもアプローチするべきだし、奥手にならないで自分から積極的に行動すべきということになる。しかし整備されていない実際の恋愛市場では、男女のどちらか一方のみが能動的になるというものでもないし、一度付き合うと愛情がわいてくる場合もあるので本で紹介された理論の限りではない。しかしナンパするときに語るクサイ文句としては十分だろう。			
	1-223	223P (120分)		2017/10/10 08:19:24
elpistolero ☆☆☆☆	マーケットデザインは2012年にノーベル経済学賞が出た分野で今米国を中心に非常にホットです。そんな分野の概要をアルゴリズムだけではなく、その実社会における有用性も噛み砕いて説明してくれる坂井先生の文章力は他の著書からも伺えます			
	1 - 232	232P (120分)	腎臓交換の章	2017/09/29 08:20:13



あれかこれか

著者名	野口 真人	発行年	2016年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	276ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4478066041
コメント	だいじょうぶ哲学の本ではありません。ファイナンスのお話。 平易な事例をぼんぼん並べて、きびきびと要点を解説してくれます。あ、リスクって、キャッシュフローって、そういう意味だったのねと納得。聞いたことある話も多いけれど、おさらいして頭を整理するのも良し。 会計学にケンカを売りつつのいっしょうけんめいな語り口から、みんなもつとファイナンス思考しよう！ という著者の思いが伝わってきます。「人生のボラティリティを楽しめ」ですって。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
フランスパン ☆☆☆☆	ファイナンスという言葉について、漠然としたイメージしか持っていなかったが、この本で身近な具体例を用いて説明されていて、とても理解しやすかった。入門書としてはとても良書。			
	1-126	126P (150分)		2017/11/25 22:53:34
履修者A ☆☆☆☆	身近な人間や行為を全て金銭的な価値に例えることで、経済的な視点を学ぶことができる。自分の利益に繋がりそうな、お金の話はとても興味深い！ 世界は、人間一人一人によってアナログチックに変動しているという認識で、ニュースは難しいなあという認識だったが、根本の原理はあれかこれかの2択で表せるという考えが、理系の我々にはとつきやすいものだと思います。			
	1-276	276P (120分)	85-91	2017/11/20 11:30:51
2 ☆☆☆☆	物の価値は将来いくら稼げるかで決まる！ この考えを元に、お金そのものが一番低い価値をもつというファイナンス理論。マクロ経済学の知識があるとより読みやすいとおもいます。			
	1-127	127P (40分)	第1章	2017/11/07 09:08:13
Abe Shinzo ☆☆☆☆☆	経シス諸氏ならば、「投資」ということばに魅力を感じる方も多いのではないかと。 株式、債権、外貨、不動産など投資対象はたくさんあるが、その本質は「不安定な価値をキャッシュに変換する」ことであり、それがファイナンスなのだ本書は述べる。 前半部分、個人的には数あるバリュエーションの本の中でも説明がわかりやすいなと感じた。WACCを用いて割引率出して、DCF法で計算・・・というバリュエーションの基礎をなぞっただけではわからない本質がわかりやすく書かれている。アップル、マイクロソフト、アルファベットなどトップ企業のBSIにおいて負債が高いというのがどうしてだか不思議だったのだが、MM理論に裏付けられているのだなと感心した。 後半はオプション(決済時の価格で、未来にものを買える/売れる権利)の仕組みや、メリットについて述べてある。・・・なんか誤魔化されている気がしなくもない。 またさすがダイヤモンド社というだけあって、構成や装丁も丁寧だった。加えて内容もところどころ専門的なものの(とくにMM理論、CAPM、ブラック・ショールズあたり)、全体として容易でわかりやすいように工夫されている本だったことから、文句なしの星5☆！			
	1-276	276P (200分)		2017/10/01 17:05:12



動的平衡 1・2

著者名	福岡 伸一	発行年	2009年
出版社名	木楽舎	ページ数	240ページ
値段	1,524円	ISBN	978-4863240124
コメント	いやもう、生物の話って、なんでこうもおもしろいんだろ、と夢中です。 生命は分子の淀み。なんてユニークで魅力的な世界観。クセになりそう。一話完結型で、つまみぐいしやすいのも、うれしい。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	コメント			
お勧め度	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
yami ☆☆ ☆	教授くらい頭良かったらお金稼ぐの簡単なのか。			
	2巻の最初のほう	20P (20分)		2017/11/30 03:57:23
星羅 ☆☆ ☆☆ ☆	生物・化学選択7類の生物好きです。この本で扱われているトピックは、高校の生物内容の少し突っ込んだ内容だけど資料集のコラムとかには書いてあるよ、みたいな内容で、知識としてはほとんど知っていることでしたが、それを非常にわかりやすく、噛み砕いて説明しており、生物初心者でも楽しんで読むことができますと思います！私はコーゲンを口から摂取しても意味ないよって母に度々言ったのですが、納得してもらえないのでこの本を読んでもらったところ、美容ゼリーみたいな謳い文句のゼリーを食べるのをやめてくれました笑			
	1巻	251P (180分)	2章以降	2017/11/07 08:39:37
あああ ☆☆ ☆☆	文系らしい学科に属しているのですがこの手の本は久々に読んだ。深い専門知識などなくとも平易な語り口で生命現象をわかりやすく伝えてくれ、とても読みやすかった。面白いのは筆者の洞察が生命現象の枠を超え、社会の見方や哲学にまで及んでいること。そのようなものの見方にハッとさせられた。			
	1-250	250P (150分)		2017/10/22 23:07:56
ドナルド ダック ☆☆ ☆☆ ☆	まえがきにかえての「美は動的な平衡に宿る」では、「生物を現象として捉えるとそれは動的な平衡となる、絶え間なく動き、それでいてバランスを保つもの。動的とは、単に移動のことだけではない。合成と分解、そして内部と外部とのあいだの物質、エネルギー、情報のやりとり」と定義し、生物学者の観点での彫刻、絵画、ダンス捉え方は私にとっては新たな視点で非常に興味深かった。脳や消化器官の組織や細胞が分解され、食物から得られるタンパク質に置き換えられている事実が驚いた。確かに生命は壊されて置き換えての繰り返しであると思った。なぜならば死因としてあるガンが治らなかった、心臓が動なくなつたなどから考えると、体に損傷が存在し置き換えることすなわち回復が望めなかつたら生物としての死であるからだ。			
	全部	240P (150分)	1-20 59-80	2017/10/20 10:04:28
こやし ☆☆ ☆☆	歳をとる毎に一年が短く感じられる理由について、生物学的観点から述べてあり、とても納得できた。 また、生き物はチューブのようになっていて、胃などの消化器官は身体の内側でなく、外部であるということも非常に興味深かった。			
	1巻	257P (180分)	1巻の1,2章	2017/10/10 11:30:35

こあら
☆☆
☆☆

内容自体に科学的な目新しさはないが、柔らかく親しみやすい表現で生命現象を説明していた。とても読みやすく、生命に興味を持つ入口として良い本であると思った。
筆者の哲学的アプローチは人によって好みが分かれそう。私は面白く感じた。

1-254	254P (150分)	第8章	2017/10/02 14:12:14
-------	-------------	-----	---------------------

イワシ
は舞い
降った
☆☆
☆

動的平衡を中心軸に、生命科学に関する話題のトピックを平易な語り口で語る。わかった気になれるので非常に楽しい。

読了	256P (60分)		2017/09/28 23:52:13
----	------------	--	---------------------



日本人の知らない日本語1-4

著者名	蝦蔵&海野凧子	発行年	2009年
出版社名	メディアファクトリー	ページ数	100ページ
値段	880円	ISBN	978-4840126731
コメント	国際交流最前線。 日々コレ疾風怒濤のナギコ先生と一緒にどうぞ。ドラマ化まで行くブームになったのもナツクのおもしろさと含み深さです。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
りゅ ☆☆☆☆	日本人だけど日本語って難しい、、そう思われる本。			
	1巻	141P (40分)		2017/11/30 23:43:34
カメハメハメハ 大王 ☆☆☆☆	漫画なので読みやすかった。授業で外国人に「立って言ってください」と注意したら「た！」って言われたエピソードにめっちゃくちゃ爆笑しました。			
	1-100	100P (100分)	1-100	2017/11/30 23:36:57
ネオガード ☆☆☆	日本語がとても難しいことがわかるとともに自分の日本語力に不安を覚えてしまった。 まず英語よりも中国語よりも日本語をしっかりせねば・・・			
	1-141	141P (40分)		2017/11/30 17:41:21
yami ☆☆☆☆	自分も間違った日本語使いまくってることに気づかされた。それに今は日本語を感覚的に話すけど、外国語に比べたら複雑で今英語を学んでいるように日本語学ぼうとしたらしぬのは確実。			
	すべて	141P (30分)	66	2017/11/30 16:53:52
かえる ☆☆☆☆	以前にもこの本を読んだことがあると思ったが別の本だった。この手の本は割とよくあるのかな？私たちが学んでいる英語もネイティブから見たらこんな感じなのだろう……。ともあれ手軽に読める、おもしろいギャグ漫画だった。			
	全部	143P (15分)	どこでも	2017/11/29 18:06:22
パイナメ ☆☆☆☆	以前自宅のトイレに置いてあった。 外国人の視点が面白く、スラスラ読める。			
	1, 2巻	300P (120分)		2017/11/29 17:38:16
パンナコッタ ☆☆☆☆	昔から好きな本でした。 とにかくキャラクターがかわいい、読みやすい、面白い！ ただ、あくまで娯楽として読むものだと思います。日本語の勉強をガッチリしたいときは、別の本で。			

	1,2,3巻	458P (300分)	1巻冒頭	2017/11/29 11:59:33
きっしー ☆☆☆	日本語が難しく、面白いことを実感した。 読みやすいしとてもよかった。			
	1巻 1-141	141P (50分)		2017/11/28 17:16:27
こたつ ☆☆☆	日本人とはちがう視点で日本語について疑問が出てきて面白かった。			
	二巻	159P (40分)		2017/11/27 18:44:15
わんわん ☆☆☆☆	日本語の面白さを再認識できてよい。言語って楽しいですね。 立ち読みポイントは初耳だった日本と外国の違い。気をつけよう……			
	1巻1-143	143P (30分)	50-55	2017/11/20 00:32:50
Whereabout ☆☆☆	知っていることが結構あったけど知らないことは勉強になった。 教養や話のタネにもなるいい本。			
	1巻(143p),2巻(157p)	300P (120分)	2巻110-113p	2017/11/14 01:23:13
カントリーマアム ☆☆☆	日本語学校に通う生徒のエピソードを基にしており、「ああ、そんな疑問が出てくるのか！」みたいな発見がたくさんありました。他の言語より習得が難しいとされる日本語が、母国語でよかったと思いました。			
	1巻 1-139p	139P (90分)		2017/11/11 12:52:00
マーライオン ☆☆☆	実際に、日本語教育のボランティアをしたことがあったため、より身近に感じられた。厚切りジェイソンではないが、留学生の視点はなかなか鋭く、面白い。特に4コママンガ。カタカナが読めない外国人や、日本人に宿題を手伝ってもらって間違えてたエピソードなど			
	1巻	141P (30分)	最初のあたり	2017/10/22 23:36:06
履修者A ☆☆	かわいらしいイラストの漫画で楽しく雑学を知ることができます。 普段私たちが感覚的に選んでいる言葉を理論で覚えるのはとても難しそうだなあ、日本語以外でも外国語をマスターするにはその文化に長い期間触れないといけないのだなあ思った。			
	1-159	159P (30分)	8-13	2017/10/19 11:44:11
星羅 ☆☆☆	日本語教師、自分の知っていることを教えるだけだから簡単なのかな？と思っていましたが、普段意識しないことを形式的に教えなければならず、わたしには絶対無理だな、と思いました…。日本語って凄く難しいですね。同時に、学生さんたちのぶっ飛んだ質問にも癒されつつ勉強になりました！			
	2,3巻	314P (100分)	4コマ漫画	2017/10/18 21:32:18
Did ☆☆☆☆	日本語学ぶ外国人、それを教える日本語講師の苦労話、面白エピソードを漫画化したもの。ファニエスト外語学院に近いものを感じた。 追記 3巻4巻も読んだ 彼らの日本語の考え方を知ると、英語やらドイツ語やらより格段に日本語難しいと思ったので英語頑張ります			
	2巻 3巻 4巻	458P (150分)	68-71	2017/10/17 23:38:21
アルペン号 ☆☆☆	日本語について不安になった。			
	1巻	141P (30分)	51ページ	2017/10/17 17:00:15
どらやき ☆☆☆	マンガなのでとても読みやすかった。 タイトルにも書いてある通り、日本人も知らない、あるいは誤用していた日本語がたくさんあって勉強になった。			

	第1巻	141P (90分)	最初のカラーページのところ	2017/10/17 10:23:20
たたた ☆☆☆☆	漫画だからとても読みやすく、脳に残りやすい。日常生活で使わないような日本語もたくさん出てくるが、いざ知っているといつかドヤ顔できるかもしれないと思い、つい記憶してしまう。			
	1-141	141P (60分)	8-11	2017/10/17 06:41:39
B6 ☆☆☆☆	面白い。やっぱり日本語って難しいと痛感させられたし、外国語との差や文化の違いを一緒に学べるいい作品だと思った。知らぬ間に母も勝手に読んでいた。			
	1巻、2巻	298P (120分)		2017/10/15 23:38:47
少年 ☆☆☆☆	さらっとしか読んでいないが、日本語を構造的に分析すると面白そうだなとおもいました(小並感)			
	2巻21-34ページ	14P (5分)	21-34ページ	2017/10/13 08:54:06
ウルトラマン ☆☆☆☆	マンガ形式で日本語の歴史や面白いところを分かりやすく説明する本です。特に外国人視点で物語を展開するのがすごく気に入ります。			
	3巻1-157ページ	157P (40分)	マンガ	2017/10/10 23:20:40
こやし ☆☆☆☆	丁寧語や慣用語などが多くある日本語に悪戦苦闘する、生徒たちがツッコミ所満載でとても面白かった。途中で挟まれる日本語テストは難問ばかりで、日本人だけどまだまだ知らない日本語が多くあることを実感した…			
	3巻	157P (90分)	4コマ漫画	2017/10/05 19:48:06
めだまやき ☆☆☆☆	思わずクスリと笑ってしまう、楽しい漫画だった。おもしろいストーリーの中に、日本語の奥深さがあり、言語って面白いと感ずることができた。日本に来ている外国人の方に親しみをもてる1冊だった。2巻を読んだ後、思わず3巻も借りて一気に読んでしまった			
	2巻と3巻	312P (100分)	2巻と3巻	2017/10/03 11:46:04
hand ☆☆☆☆	日本人同士で話してるだけでは気づかない、日本語の複雑さに気づいたと思う。逆に自分が英語を学ぶときの参考にできたら。			
	3巻 1-153	153P (30分)	落語	2017/10/03 10:41:02
がんぼん ☆☆	漫画で書かれているので、とても読みやすかったです。また、マンガの間に入っているクイズは意外に難しく、知らないものもあったので勉強になった。日常生活で間違った日本語を使っているかもしれないと思うと少し怖くなりました。			
	100	100P (80分)	21-23	2017/10/03 10:34:56
ミスティール ☆☆☆☆	漫画で読みやすい。特に立ち読みポイントの分かりやすい日本語で説明するところは、外国人だけでなく日本人へのコミュニケーションにも役立てそう。漫画部分以外も普通に日本語の知識が蓄えられるのでおすすめできる本(まんが)			
	3巻の1-153	153P (60分)	22-30	2017/09/27 13:45:51
日本人 ☆☆☆☆	母国語として感覚的に日本語を学んだ人には思いもつかないような日本語の間違いや日本語への疑問には思わずニヤリとしてしまうものも多かった。特にいまだに日本に忍者がいると信じている外国の方と先生とのくだりが面白かった。			
	2の1-159ページ	159P (40分)	第1章 日本語学校へようこそ	2017/09/26 15:25:57
火に強い ☆☆☆☆	以前読んだことがあるのでもう一度読んでみました。			

日本人の知らない日本語、はテレビ朝日系列「Qさま!!」などでコラボしたクイズが出題されていたりと、いろいろなメディアで取り上げられている有名な本なのですが…。

例えば「山室先生はおられますか？」のような間違った敬語を使ってしまった経験はないでしょうか…？ そんな、正しい日本語についていろいろ考えるキッカケをもらえる本です。
しかも、コミックエッセイなのですらすら読めます。汚い話ですが、ページ数稼ぎたい人にも割とおすすすめです。

立ち読みポイントは敬語についてのページですが、外国の人は「今の日本語」と「時代劇に出る昔の日本語」の区別がつかないので、時代劇経由で「私はマイケルでござる」みたいな表現を平然と使っちゃうんだとか。
(ちなみにござるは謙譲語らしいです。知らなかった)

第1巻1-143・第2巻1-159・ 第3巻1-158・第4巻1-143	603P (230分)	36-43ページ、敬語について のところ	2017/09/26 12:28:50
---	-------------	-------------------------	---------------------

2
☆☆☆☆

78ページに干支のことが取り上げられていた。
干支は元々数詞だったとか、なんで「子」を「ね」と読むのか。
他にもm(_)m日本人でも知らなそうな知識が多く、読んで楽しかった。

1-157	157P (30分)	78-81	2017/09/26 09:59:42
-------	------------	-------	---------------------

[TOP](#) ^



目で見ることば

著者名	おかべたかし/山出高士	発行年	2013年
出版社名	東京書籍	ページ数	176ページ
値段	1,300円	ISBN	978-4487807871
コメント	なるほど、灯台もとくらし、だ。ナツク！ 表紙の栄誉に預かった引っ張りだこくんやら、几帳面って建築用語だったのとか、へえほおふうんと、つい誰かに話したく、もとい、見せたいくなります。 なかでも、ヒイキくんのかわいらしさにぞっこんです。見つけてあげてくださいな。続編も出ました。		

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勤め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間

ネル ☆☆☆☆	写真付きで言葉をわかりやすく教えてくれる。中には意外な由来がある言葉も。豆知識みたいなのも面白かった。			
	1-176	176P (60分)		2017/11/27 22:28:29

かえる ☆☆☆☆	よく使っている言葉でも由来を知るとまた違った感じがしてきます。 こだわりのオリジナル写真もとても美麗！			
	1-176	176P (30分)	どこでも！	2017/11/14 09:50:49

星羅 ☆☆☆☆	ことばの意味が解説付きで説明されており、頭に残りやすく、読みやすかったです。写真は、撮影者さんが購入したり、実際足を運んだらして撮っているようですが、食材を撮影する際、きちんとお料理して食べているので好感が持てました。 途中、急に虫の写真が続けて出て来たのでちよつと気持ち悪かったです。虫苦手な人、112-115要注意！			
	1-176	176P (60分)	パラパラめくって気になったことばの解説	2017/11/04 20:21:27

柿の種 ☆☆☆	言葉の由来を写真と共にわかりやすく解説している。 写真を見るだけでも楽しい作品。 日本語の歴史を感じた。			
	1-176	176P (60分)	124-127	2017/11/02 22:08:31

hanpen ☆☆☆☆	普段何気なく使っている言葉の語源がわかり面白く、日本語の表現の豊かさをしみじみと感じさせてくれる本でした。			
	全て	176P (60分)	68	2017/10/20 17:17:57

びよん ☆☆☆☆	普段何の気なしに使っている言葉も、掘り下げてみると意外と面白い。写真付きですごくわかりやすいし、なんか引き込まれる。			
	全て	176P (40分)		2017/10/17 09:08:02

50 ☆☆☆☆☆	表紙のタコの大きさに衝撃を受け借りてしまった。 写真がたくさんあり、その写真がある言葉の意味を表していた。 中でも気に入った言葉は、「反りが合わない」であった。			
	1-175	175P (30分)		2017/10/13 20:38:55
cy ☆☆☆☆	普段何気なく使っている言葉を、一度立ち止まって考えてみるという本である。言葉の由来が趣きのある写真とともに載っている。おすすめします。			
	全て	176P (25分)	48～52	2017/10/13 13:17:47
Did ☆☆☆☆	日本にもピラミッドあったのか... 東工大生の少ない語彙力の足しになるかもしれない。写真があるのでより頭に残りやすい			
	全部	176P (45分)	58-61	2017/10/13 08:58:45
パインアメ ☆☆☆	言葉の紹介の本で、とても読みやすかった。 へえ~と思うものもあったが、紹介する言葉のチョイスが自分には微妙だった。			
	1-176ページ	176P (30分)	98-101ページ	2017/10/02 20:54:40

[TOPへ](#)



超国語辞典

著者名	倉本美津留	発行年	2015年
出版社名	朝日出版社	ページ数	370ページ
値段	1,814円	ISBN	978-4255008974
コメント	日本語の遊びかたが、こんなにいっぱい！ 引き出しの多さに唖然です。レイアウト＝見せ方も、とてもじょうず。『目で見ることば』が写真芸なら、こちらはレイアウト芸といったところです。 どこでもいいからバツと開いて、くすっと笑えたらハマります。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
パンナ コッタ ☆☆☆	勢い書き順は笑えます。 ただためになるかどうか...って聞かれたらなんとも言えないけど、日本語の楽しさは十分伝わりました。			
	1,13,14章	51P (15分)	p114-117	2017/11/29 13:14:41
ノンリ ミット ☆☆☆	ところどころおもしろい所はあったが、基本的にひとつの漢字に対して一言書いてあるだけなのでためになることは少なかったと思う。			
	1-100	100P (10分)		2017/11/05 00:56:33
少年 ☆☆	慣用表現の揚げ足をとっていて、クスツとくることは多々あるがためになるかと言えば全くためにはならない。			
	8-24	17P (5分)		2017/11/03 08:53:07
わんわ ん ☆☆☆ ☆	こんな日本語があったのか……と思わされる、誰かに言いたくなる日本語豆知識の宝庫。どうでもいい内容も割りとあるので、ゆるゆるで読める。			
	151-160, 201-209, 289-300	29P (15分)	201-209	2017/10/24 08:48:54
hand ☆☆☆ ☆	普段何気なく使ってる言葉に対して、実はこんな意味があったとか、直訳するとこんな意味になっちゃうとか、今まで考えたこともなかったかあとに気付かされた。 プレゼンの中でもセンス光る言葉として使えるものもあるかもしれない。			
	1-369	369P (60分)		2017/10/20 10:39:16
ドナル ドダック ☆☆☆ ☆	普段当たり前のように、話し、書き、読み、聞きしている日本語に注目し意外な切り口で見ているところが面白かった。この1冊を読めば日本語に対し、多様の感受性、価値観や考え方を持てるようになります。特に、膝枕でなく桃枕、馬の骨や野次馬に対し馬をバカにしすぎ、負け犬や犬死に対し犬をバカにしすぎ、必死はほぼ死なない、毒舌はまずその人が死ぬは特に面白かった。また、本来は言葉を丁寧に言うために頭につける「御」だが、上手におをつけたら嫌みになる、荷物に終えおつけたら邪魔者になる、という視点は私は気付いたことがなかったのでおもしろかった。			
	全部	370P (240分)	11勝	2017/10/10 13:47:53

パイン アメ ☆☆☆ ☆	色々な角度から日本語に切り込んでいて、面白いと思った。 「勢い書き順」は絶対やりたくなる。			
	1章-22章	234P (60分)	13章 勢い書き順	2017/10/09 23:08:47

Y ☆☆☆	日本語に様々な側面からツッコミを入れる本。 思わず感心したり笑ってしまったりする章もあった。 個人的には当て字の章と同音異義語の短文の章は面白いと思った。 ただ、イマイチな部分も多く全体的な評価として☆3。			
	1-369	369P (180分)	当て字の章	2017/10/09 18:29:07

こやし ☆☆☆	日本語に突っ込んだり、当て字をしたり、英語とシンクロさせてみたりととてもユーモア溢れる本だった。つい気になって、最初から最後まで目を通してしまったが、何回も読み直したいほどではなかったので☆3つ。			
	1-369	369P (120分)	107	2017/09/28 14:27:41

[TOPへ](#)



アイデアのちから

著者名	チップ・ハース&ダン・ハース	発行年	2008年
出版社名	日経BP社	ページ数	342ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4822246884
コメント	なんて、やる気の感じられないタイトル。よっぽど内容に自信があるのかしらん。 単純明快、意外性、具体的、信頼性、感情に訴える、物語性、ぜんぶで六つですよ、みなさん、覚えましたか？ Simple Unexpected Concrete Credible Emotional Story——頭文字をつなげると、ほうら。 いや、覚えるほどのこともないあたりまえの要素。でも、これでもかと挙げられる事例のおもしろさに、つつい読みふけてしまします。 153ページ「茶色い目、青い目」の実践例が心にしました。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間

Z ☆☆ ☆☆	他の授業で紹介されていたので読んでみた。 演説の仕方やコツについて書いてある本でためになる本だった。 将来就活やプレゼンする場面で役立ちそうだ。			
	全部	357P (300分)		2017/11/30 23:35:24

パイン アメ ☆☆ ☆	「意外性がある」の章を読んだ。「驚き」を与えて関心を引き付けることで説得力が増すことが分かった。			
	89-135ページ	47P (25分)	90-91ページ	2017/11/29 16:35:50

わん わん ☆☆ ☆☆ ☆	つかみの段階から興味を惹きつけられる書き方になっていて、この本の存在意義や内容に説得力を感じさせられる。とりあえずはじめだけでも読んでほしい。そうしたら1冊読みたくなる。時間がなかったので拾い読みになってしまったがもう一度読みたい。立ち読みポイントは東工大生にありがちなシチュエーションな気がする……気をつけます。			
	8-17, 153-159, 271-276, 322-326	24P (15分)	157-159, 271-276	2017/10/17 08:50:02

アル ベン 号 ☆☆ ☆☆	ケーススタディーから人に伝えるための「条件」を考えさせるというスタイルの本。ケーススタディーの本は助長になりやすく、結論が曖昧になりやすい問題があると思うが、ポイントは押さえてありわかりやすい。一つ一つ深いので、もうちょっとゆっくり読みたかった。 話し方のポイントの大体が漠然と理解できる教養的な要素が強い本だと感じた。(そして、こういう系統の本は社会人受けしそうとも思いました。)			
	1-340ページ	340P (480分)	124-130ページ	2017/10/09 17:29:55

Taiga ☆☆ ☆	単純明快:この本は知の砂漠を歩くためのコンパスである。 意外性:SUCCESSを満たしてもよいアイデアとは限らない。粗悪なアイデアを生む悪魔の「知の呪縛」を知っているか？ 具体性:大学2年生、みんなの前で初めてのプレゼン。なにを発表したらいいのかわからない。そんなあなたのための本。 信頼性:一度も走ったことのない人がマラソン選手になれるだろうか。ではプレゼン上手になるには？			
------------------	---	--	--	--



まんがでわかる 伝え方が9割

著者名	佐々木 圭一	発行年	2017年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	224ページ
値段	1,296円	ISBN	978-4478068649
コメント	まんががつつつてもレディースコミック風、舞台もファッション誌と、東工大生のみなさまにおかれましては、ちょっと縁遠いかも、ですが、伝えることのキモは、しっかり描かれています。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
カメハメハ大王 ☆☆☆☆	漫画なのでよみやすかった。人生で伝え方が大切な局面って本当に多いと思う。			
	1-224	224P (200分)	1-224	2017/11/30 23:39:35
すぶたん ☆☆☆☆	漫画が読めるなんて思っていなかった。感動。			
	1-224	224P (224分)		2017/11/30 16:07:41
ノンリミット ☆☆☆☆	原作も読みましたが、ストーリーのなかでサラッと読めるのでこっちもいいと思いました。			
	1-224	224P (40分)		2017/11/30 15:41:08
パインアメ ☆☆☆☆	ずっと読みたかった本がマンガで読めた。 内容がとても実用的で為になるものだった。ぜひ実践して賢く生きていきたい。			
	1-224ページ	224P (60分)		2017/11/29 17:43:33
まりも ☆☆☆	活字を読みたくない！という人にさらに分かりやすく伝え方を伝えてくれる本です。 個人的な意見ですが、活字嫌いの人が作るプレゼンって、逆に見やすいですね。			
	1-224	224P (40分)		2017/11/27 11:56:32
こたつ ☆☆☆☆	漫画でわかりやすく伝え方のコツを知ることができた。進研ゼミの漫画みたいに実践するだけで仕事も恋も全部上手く行っていて面白かった			
	1-224	224P (30分)	付録のどこ	2017/11/21 02:13:52
なめしん ☆☆	あまり少女まんがばい絵だったのであまり絵が好きには慣れなかった。 内容としては分かりやすいので絵が大丈夫な人にとってはいいかも			
	1-224	224P (60分)		2017/11/19 16:03:31

パンナコッタ ☆☆☆	「伝え方が9割」原作と漫画版の両方読みました。「伝え方」の要点はこちらでもよくまとまっていたので、どちらを読んでも問題ないと思います。 敢えて両方読むと復習や活用例の補足にもなります。			
	1-224	224P (40分)	表紙めくった後の付録みたいな紙	2017/11/16 11:31:43
Whereabout ☆☆☆	漫画なので読みやすいけどそのぶん内容があまり入ってこなかった。 内容自体は面白いのでちゃんと今度は文章のを読んでもみたい。			
	1-224	224P (40分)	110-111	2017/11/14 01:17:54
たたた ☆☆☆	漫画だからサラッと読める。どうせ内容は大まかにしか覚えていないのだから元の本じゃなくてこっちを読んでもいいかもしれない。精読するなら元々の本の方がいいと思う。			
	1-224	224P (30分)	4章	2017/11/13 23:34:46
Y ☆☆☆	マンガなのでとても読み易く、また各章の最後にまとめてあるので分かりやすい。 この本に書いてあるポイントを実行すれば、確かに今までとは変わってくると思う。			
	1-224	224P (60分)	全部	2017/11/12 21:08:50
火に強い ☆☆☆	原作と同じ立ち読みポイントでごめんなさい。だってここ読めば全部わかるんだもん…。 マンガ版ですが、結局言ってることは同じで、ただコミカルになっただけです。本を読むの苦手な人はこっち読めば大体分かるんじゃないかなと。 以上、「人間プレゼンマシン」より。			
	1-224	224P (180分)	p1の前にある「超縮小版 伝え方が9割」	2017/10/27 14:59:48
ミスティール ☆☆☆	まず漫画で読みやすい！！ 伝え方の本として面白いし分かりやすい。ただここから応用していくのには自分の技術力があるからすぐ役には立たないかなと思ったので星4つ			
	1-217	217P (40分)	88-からの成功していくところ	2017/10/20 10:27:30
眠り猫 ☆☆☆	漫画ですぐに読めます。 現実にはこんなうまくはいかないでしょうが、非常に分かりやすいです。伝え方が大事です。			
	1-215	215P (30分)	68-73	2017/10/15 12:00:30
こやし ☆☆☆☆	すぐ実践したいことが盛りだくさんだった。 思ったことをそのまま口に出すのではなく、他人の利益を考慮することや選択をさせること、そういった伝える技術を知っているかそうでないかで人生が変わってくるんだろうなと思った。			
	全部	224P (45分)	68-73	2017/10/11 16:08:26
Abe_Shinzo ☆☆☆	前半はノーをイエスに変える技術ということで「7つの切り口」が紹介されている。 A「誰か女の子紹介してくれない？」 B「お前ってすげえ頼れるやつだよな、いつもありがとう。お前にしかお願いできないんだけどさ、俺もお前と一緒に彼女欲しいのよ。だからさ、A子紹介するかB子紹介してくれない！？」 この場合、たしかにBのお願いを聞きたくなる。しかしこれらの技術の背後に利己心が隠れている以上、やはり普通の行動や印象は大切だと思う。 後半は主人公「舞」が雑誌のキャッチタイトルを発案する過程で「強い言葉をつくる技術」が紹介されている。なんとビックリ、ここが前半よりも面白かった。前半を読んでもう続きはいいかなと思っていたのに、グイグイと後半を読んでいた。目を皿のようにして読んでいた。読んで読んで読みまくった。 最後となるが、伝え方は5割くらい。			
	1-224	224P (60分)	154P (7つの切り口)、211 (強い言葉をつくる技術)	2017/10/06 00:46:31

少年 ☆☆☆	マンガのあとにしっかり解説もついているので「マンガだけで大丈夫？」って人にもオススメ。			
	1-219	219P (40分)	35-67	2017/10/04 12:49:17
星羅 ☆☆☆	書店で立ち読みしてからずっと気になっていたのでゆっくり読んでみました。漫画なのでそう上手くはいかなそう…と思うところもありましたが、63ページの主人公の頼み方は上手いなと思いました。様々なシーンで活躍できる伝え方のポイントがシンプルに書かれており、とてもわかりやすかったです。後輩に仕事を頼む時、親に何かお願いするとき、メルカリで値下げをお願いする時などに活用し、無意識に上手にものごを伝えられるようになりたいです。			
	1-218	218P (60分)	154	2017/10/03 17:23:41
KY ☆☆☆	読み始める前は、プレゼンなどの個人から多数に向けて何か伝えたい時に気をつけた方がよいポイントが書いてある本だと思っていた。しかし、実際に読んでみて、個人から個人への会話を対象とした話が多かった。今後、この本のポイントをおさえて自分が誰かに何かを頼んでみれば上手く行くような気がする。			
	1-224	224P (60分)		2017/10/03 08:02:35
めだまやき ☆☆☆	原作の単行本も気になったが、マンガの方が取っつきやすい気がしてまずはこちらから読んでみた。マンガでざっくりと説明した後に、要点がまとめられていて、内容が頭に入りやすい。読んだ内容をまるまる自分で実践するのは大変だが、伝え方・話し方に気をつけてみよう、自分の意識を変えるのには役にたった。			
	全部	224P (70分)	1-224	2017/09/29 14:24:52
B6 ☆☆☆	意外と無意識にやっていることだったり、やられていることだったり…。確かにこう伝えればうまくいきそうだと感じるが多かった。ただ、ストーリーは都合がよすぎる人が多いので、内容重視で読むことを強く勧める。マスターすればきっと人間関係がうまくいきそうな気がする。			
	1-224ページ	224P (60分)		2017/09/28 23:34:37

感情への訴え：よいアイデアが出ればモテモテになる。そのためにこの本を読もう。

successに代表されるよいアイデアの条件に対して、「知の呪縛」がそれを邪魔をするのだという序盤の構成に興味を駆り立てられた。

「知の呪縛」はその言葉こそ知らずとも日々の生活の中で数多く直面する難題である。製造業は市場に売れるべき製品を作らなければ会社としての役割を果たさないが、製品を作り上げた情熱や背景の思いがバイアスとなりいわば独りよがりの製品となってしまう場合がある。身近なところでは第二回目の授業で行ったプレゼンテーションもそうだろう。プレゼンテーションを作り上げる努力によって生じた愛着だけが肥大して、相手への訴求力を見落としてしまう(私の班は効果音を取り入れたが、その音源を探す時間があるならプレゼンテーションの練習に注力すべきだった)。山室先生が主に教えてくださったsuccessはやはり重要だが、それと同じくらい、いやそれ以上に「知の呪縛」を意識する必要があるようだ。

第一章ではひとつめのカギである「単純明快」について書かれている。3つ言うのは何も言わないのに等しい、という教えは衝撃的である。しかしこれは情報を単純に減らすということではなく、伝達したい意見の最大公約的なものを見極めろという困難な課題を突き付けている。コンピュータのアルゴリズムや数学の数列ではたった数行の命令が何億ものデータを生成する種になる。この本で語る単純明快とはこのことに通じると思う。ところで、この章を読んでいると「ブルー・オーシャン戦略競争のない世界を創造する」(<http://amzn.to/2fL9dhv>)を思い出す。この本では、消費者にとって代わり映えのなくなってしまう市場＝レッドオーシャンで、独創的な立ち位置を示すことで競争を避けながら成功をするよう説いている。すべてにおいて完璧でいたいのはどの企業も同じであるが、それがお互いの首を絞めていることに気づく者は少ない。どこかに注力し、無駄な部分をそぎ落とすという指南はまさに「単純明快」のことであろう。山室先生のプレゼントでも強調されていた既にあるものを利用するという考えは本を実際に読んでみてより説得力を帯びた。考えてみれば欧米的な表現ではよく状況や人物をモノに例える。我々にとっては慣れない表現方法であるが、その有用性に疑いはないだろう。

第二章では「意外性」に焦点を当てている。プレゼンでは主に第一段階の意外性である、急激な展開による驚きが紹介されていた。実際この影響力は大きく、人を話に集中される場合など役立つ場面が多いであろう。しかし本ではどちらかというとこれよりも高度な意外性である、第二段階の意外性に主軸を置いている。これは好奇心の隙間理論に基づくもので、自分の持っている前提知識と異なる結末をはじめに与えられたとき、その間にある整合性を積極的に探したそうとする心理と言い換えることができる。例えば、「風が吹けば桶屋が儲かる」という言い回しがあるが、この言葉自体は広告でもなんでもないが始まりと終わりの非整合性の例としてはもってこいだろう。あるいは、映画を見ていると始めの場面で主人公は病院にいたり、年老いていて回想を始めるような描写を目にする。本編ではその冒頭に至るまでの物語が展開されるが、隙間理論を応用していると考えると納得がいく。自分にとって特に有効だったことは、意外性が万人に有効であるわけではないという注意と、そうした人にどう対処すべきかというアドバイスがあった点だ。自身過剰な人は知識の隙間を感じにくいので知識の隙間がないと思ひこむ。こうした人には反対意見を与えることで河を隔てた先にも道があるのだと教えてあげることが有効だという。また、その分野にそもそも知識がない人には隙間が生まれる余地もない。この場合は知識を与えてあげることによって解決できる。

第三章では「具体性」が取り上げられている。しかし、読んだ感想としては意外にも「単純明快」であることとの共通点が多い印象だった。どちらのポイントにおいても意見の核になる部分を正確に伝えることが重要となっている。単純明快の悪い例として、“最安の航空会社”の代わりに“企業の利益最大化”を掲げた例があったと思う(ちがくてもそんな感じ)。どちらも単純明快ではあるが、その考えが現場に伝わったときに行われる対応は異なる。チキンを機内食で提供するかという場面で、全社は明らかにNOであるが後者は検討の余地が存在する。ところでこの二つの企業理念は具体性という面でもみてみても前者に軍配があがる。つまり、単純明快でよいアイデアは、同時に具体的でもあるのだらう。ただし逆が必ず成立するものかはわからない。さて、マーケティングでは市場を想定する際に利用者の具体的なプロファイルを設定して策を検討する。この空想的な人物像をペルソナというが、ペルソナがはっきりしていればそのニーズや行動パターンを想定することができるのでマーケティングの頑強な指針となる。ペルソナの想定は具体性の重要性を示す良い例だろう。

第四章は信頼性が主題となっている。信頼性から想起されることは統計データなど定量的な指針だが、実はそれに頼るべきではないのだという主張がなされている。統計の表現は強力であり事実を過剰に表現することができるが、それに気づいている者も多い。例えばとうふの一億倍のビタミンCを含有した飲み物と言われても、冷静に考えればそれがすごいことなのか疑問を抱くことができる。あるいは、その統計データが正しいのか消費者が確認する余地がない。こういった理由から企業中心の情報発信のインパクトが弱まっていることはマーケティングの分野でたびたび取り上げられている。本章でも友人によるおすすめや、本人自身が「反証可能性」に基づいて確認した事実の方が影響を与えることが示されている。

第五章では感情への訴えかけが語られている。全体として、消費者自信が持つであろう最大のメリットに注目すべきだと主張している。「ドリルを売るには穴を売れ」(<http://amzn.to/2xWf22k>)はあまりにも有名なマーケティングの本であるが、この章の内容と対応している。製品の優秀さではなく、それによって消費者が得られる便益を提示することによって消費者の製品への関与を促すのである。マーケティング分野ではSDロジックという考え方がここ数年で一世を風靡しているが、これは消費者の関与によってのみ製品に価値が付加されるのだという考え方である。例えば免許を持っていない12歳の女の子にとって馬力のあるランボルギーニはかちゃん人形よりも価値がない。製品を魅力的に見せるには消費者の考えに沿うように演出する必要があるのである。白馬の王子様がランボルギーニから降りてくるのだと言えば女の子はたちまち惹かれることだろう。ところで、物質的な便益が尊厳を傷つけ価値を低下させる例があった。これは動機付け理論の内発的動機づけが優位な場合に生じるもので、アンダーマイニング効果と呼ばれる。内発的動機づけの欲求を満たすことは外発的動機づけのそれに比べてしばしば難しいが、多くの実例が重要性を示しているように、一考すべき特徴である。

第六章では物語性について助言を与えている。人を引き付ける物語には「挑戦」「絆」「創造性」の3つの切り口があると紹介している。ただし、これらの切り口を守れば終わりというわけではなく先述の5項目を盛り込むことで物語の効果が生まれる。

全体として、訳書らしく実例が非常に多く理解を助ける一方読むのに時間がかかった。内容は他の本で読んだことが他の言葉で書いてあり新たな学びは少なかったが、新たな視点で知識を精錬できたと思う。



プレゼンテーションZen

著者名	ガー・レイノルズ	発行年	2009年
出版社名	ピアソン・エデュケーション	ページ数	242ページ
値段	2,415円	ISBN	978-4894713284
コメント	これは効く！ ごちゃごちゃの文字と図、センスの悪いカラーリング、そんなありがち「スライデュメント」にさようなら。レイノルズ先生のワザを盗んで、プレゼン達人になろう。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
めだまやき ☆☆☆☆	プレゼンの極意を一から十まで詰め込んだ本。準備に手をつける前の心構えから、スライド作成、話す際の注意点まで、プレゼンに関するあらゆることが網羅されていて、一冊で全プロセスがわかった。説明や添付図が丁寧で、この本に書いてある内容をマスターすれば、自由自在にプレゼンを進めることができるだろうと感じた。今回はさっと流し読むだけだったが、自分で買って、じっくり勉強したいと思った。			
	全部	310P (100分)	15-324	2017/11/29 20:49:21
ドナルドダック ☆☆☆☆	プレゼンをあまり成功されたことがないので手に取りました。プレゼンの定義からはじまり、プレゼンの仕方だけでなくその前段階であるどんな話題を使うかということも書かれていました。プレゼンをとても難しいものだと思っていましたが、次回のプレゼンは自信を持ってできそうです。			
	全部	242P (150分)	116-120あたり	2017/11/29 11:03:45
たたた ☆☆☆☆	プレゼンってただ発表することじゃないんだ、と自分が恥ずかしくなった。今後役に立ちそう。普通に家に欲しい。			
	1-148	148P (90分)	98あたりから	2017/11/13 23:53:07
こやし ☆☆☆	文章が読みづらかったが、デザインの章はたくさんのスライドのアイデアが載っていて楽しかった。中でも、プレゼンテーションZENの手法を使った有機化学の授業のスライドが特に衝撃的だった。あんなにクリエイティブなスライドが授業で出てきたら、携帯なんかいじってないで、食い入るように授業を聞くようになる気がする。			
	1-42,58-79,127-231	169P (60分)	218,219	2017/11/09 12:17:16
elpistolero ☆☆☆	プレゼンの本なので、話し方とか資料の作成の仕方についての説明やコツが並んでいるのかと思いきや、アイデアの出し方やストーリーの構成の仕方などについてのtipsがまとまっていて中々新鮮でした。一ヶ月半後に重要なプレゼンがあるので参考にします。			
	1-322	322P (250分)	前半	2017/11/03 10:27:36
マーライオン ☆☆☆☆	やはりsimple is best!! 現代におけるプレゼンの意義に始まり、「何が言いたいのか」「なぜそれが重要なのか」を観衆の心に訴えかけるプレゼンの極意を教えてください。今度文系ゼミで自分の発表の機会があるので、早速応用してみます。			

	1-231	231P (150分)	92-96ページ	2017/10/30 23:32:32
ネル ☆☆☆☆	プレゼンを行う上で大切な心構えを説明してくれる本。スライド作りは既存の考え方をえてくれるものであった。おすすめ			
	1-242	242P (180分)		2017/10/25 19:17:43
履修者A ☆☆☆	プレゼンに禅の思想を取り入れる考えが書かれています。準備時に瞑想して要旨を明らかにし、デザインは枯山水のようにシンプルに。発表時は集中して自然に伝えるよう勧められています。とても実用的でためになりましたが、私の場合は緊張しないようにするのが先だなと思いました。			
	5-326	322P (100分)	付属dvd	2017/10/19 19:59:05
かえる ☆☆	イラストつきでわかりやすかったが、いかにも翻訳しました！ 感のある文体で読みにくかった。			
	1-333ページ	333P (30分)	なし	2017/10/10 16:47:38
Did ☆☆☆	プレゼンの意義から始まり、人生の時間の使い方や個人の創造力などプレゼン以外でも役に立つこと考えさせられることが書いてある。もちろん実際スライドを用いてプレゼンの作り方の良し悪しも議論されていて、あらゆるところでタメになる本でした。			
	全部	326P (240分)	40-53	2017/09/30 18:25:37

[TOPへ](#)



伝え方が9割

著者名	佐々木 圭一	発行年	2013年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	208ページ
値段	1,400円	ISBN	978-4478017210
コメント	みんなが知りたい女の子のじょうずな誘いかた。そんなとても親しみやすい話題から入って、サプライズ法だのギャップ法だの、いろんなノウハウを楽しげに伝授してくれます。まあ、人生そんなにうまくいかないにしても、何かひとつヒントをもらえれば、めっけもん。パート2も出ました。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
りゅ ☆☆☆☆	伝える事の大切さ、知っているようで本当にその大切さを理解している人は案外少ないと思う。伝える事に自信がある人、ない人両方におすすめ。			
	全部	208P (210分)		2017/11/30 23:49:23
すぶたん ☆☆☆☆	キモ東工大生な僕がオタクを脱するための待望の一冊。面白かった。			
	1-208	208P (208分)		2017/11/30 16:03:05
マヨネーズ ☆☆☆☆	伝え方のコツは誰でも身につけられるのに学ぶ機会がないのはもったいないという筆者の語りかけに心打たれた。とても分かりやすくコツが書かれているが読むだけでは身につかないのが難しいところです。			
	1-208	208P (60分)		2017/11/30 13:41:25
めだまやき ☆☆☆☆	漫画版を自分で持っていたが、本でも読んでみた。漫画だから親しみやすいのかと思っていたが、文章でも十分読みやすかった。身近でわかりやすい例を使い、軽いタッチで書かれているが、内容は濃く、頭にすっと入ってきた。わかりやすい例から話題を始める、重要なポイントは繰り返し、字のサイズに変化をつけるなど、読者が読みやすいように工夫されて書かれていた。「伝え方が9割」というだけあって、この本の文章自体に、作者のノウハウが詰まっている気がした。			
	22-206	185P (60分)	22-206	2017/11/29 21:12:43
きっしー ☆☆☆☆	手軽に読めて、とても良い。ぜひ実践してみようと思う。いろんな言葉のスキルが身につく便利な本。			
	1-208	208P (30分)		2017/11/28 22:52:32
こあら ☆☆☆☆	ノーをイエスに変えるポイントが整理されていて分かりやすい。“相手の気持ちや立場を考えて話す”など、当たり前のことではあるが、改めて納得できた。			
	全部	208P (90分)		2017/11/27 14:10:50

まりも ☆☆☆☆	ありのままのデータを真っすぐ伝えようとしてしまう東工大生には、結構ショッキングな内容です。 「言っていることは同じ内容なのに、ニュアンスで解釈を捻じ曲げてしまう」みたいなことなので… ただ、社会に出たら絶対必要なスキルなので、難しいところ！			
	1-208	208P (45分)		2017/11/24 14:42:41
なめしん ☆☆☆	結構すぐ読めてすぐ実践できる内容がたくさんあるのでおすすめ。 意外と実践するのが難しい			
	1-208	208P (90分)		2017/11/19 16:01:23
50 ☆☆☆☆	読みやすく、30分～1時間で読み切ってしまうと思います。 会話の中での伝え方というよりは、キャッチコピーの作り方など、 文章構成の作り方がメインです。			
	1-208	208P (45分)		2017/11/14 11:43:54
Did ☆☆☆	言葉は直感ではなく、割と論理的に紡がれるものなのか！コミュ障改善のためにどんどん実践していきたい			
	全部	206P (60分)	206	2017/11/12 15:21:12
カントリーマ アム ☆☆☆	相手にどうやって自分の考えを伝えるか、本気で悩んでいる時に、この本に出会いました。何かヒントを得られたような 気がします。頑張ります。			
	1-208p	208P (120分)		2017/11/11 13:01:42
成田凌 ☆☆☆	伝えるって難しいし苦手だけどこれを読んだらできる気がして来るそんな一冊。軽く読めば大丈夫！2も読みたい。			
	1-218	218P (40分)		2017/11/10 10:44:02
くま ☆☆☆	大学入試が終わった直後、女の子にモテたいという安直な理由と、海外を目指してプレゼン能力を高めたいという理由 から読んだ覚えがあります。今でも活かしている実践的な内容が良かった。			
	1-208	208P (240分)		2017/11/10 10:43:22
アルペン号 ☆☆☆☆	さあ、この本を読んで会話のプロになろう!			
	1~208ページ	208P (20分)	78~80ページ	2017/11/06 15:02:29
星羅 ☆☆☆	伝え方制覇しました！こちらには、伝え方2や、漫画版にはない、『メールの書き方』が載っていました。基本のルール に変わりはありませんが、LINEなどでも使えるので、実践しやすいかなと思います。個人的オススメは具体例が書かれ ている伝え方2の方でした。			
	1-208	208P (60分)	186-202	2017/11/04 20:49:20
hand ☆☆☆☆	耳に残っているいろんなフレーズがなぜ強い印象を与えるのかわかった。 それはそんなに難しい手法ではなかったし、実践したいと思った。 その実践するための練習みたいなものでできて面白かった。			
	1-208	208P (40分)		2017/10/31 10:35:34
火に強い ☆☆☆	本を持つ手が震えてる。この本面白い。 でも、ちょっと冗長かな…。			
	1-208	208P (200分)	p1の前にある「超縮小版伝 え方が9割」	2017/10/27 14:57:38
ネル ☆☆☆	効果的な伝え方についてのたくさんのテクニックが載っています。どれか一つでも実生活に取り入れることができれば いいかなと思いました。リピート方ならやりやすいかな。			

	1-208	208P (100分)		2017/10/25 19:29:28
しろた ☆☆☆	文章を書く時、この本を手元に起きながら書けば、誰でも(国語が苦手な東工大生でも)人に読んでもらえる文章が書ける、そういう意味ではこの本は素晴らしい！ ただ、人と会話する時は、この本を読めば東工大生誰でも会話上手になるとは思わない。この本に書いてあるテクニックを自然に使いこなしながら話すというのは流石にレベルが高すぎる。人と話せる話題を持つようにする方が楽し効果が高い。			
	全て	208P (90分)		2017/10/25 09:50:46
painomi ☆☆☆	2を読んでから1に入ったため、内容がすんなり入ってきて読みやすかった。 オススメは第3章です。 ノーをイエスに！			
	1-206	208P (110分)	51-55	2017/10/24 10:36:43
こやし ☆☆☆☆	これを読む前にマンガの方も読んだが、こちらの方が具体例や例題が多く、理解しやすかった。身につけるには実践が必要だと思う。ギャップ法が多用された文章は目頭が熱くなった。(そう、時折登場する犬の画質が悪くて面白い。)			
	全部	208P (70分)	2章	2017/10/21 23:39:56
パンナコッタ ☆☆☆	コミュニケーションの方法論というよりは、「お願い」を通しやすくする方法や、「コトバ」を強くする方法が書いてあります。 参考になりますが、この本にも書いてある通り実践して初めて身につきます。 ページ数の割には内容が多くなかった気もするので、星3で。			
	1-208	208P (50分)	2章	2017/10/19 15:54:59
elpistolero ☆☆☆	図表も多く読みやすい文章。すぐに読めてしまう。 テクニックを豊富な例を用いて説明しているため分かりやすいが、腑に落ちない例も少しある。自分の納得いったテクニックだけ使っていけばいいのでは。 硬い文章を読みたい人にはオススメしたいが、そうだ、ページ数を稼ぎたい！と思った人にオススメ。			
	1-208	208P (40分)	2章	2017/10/17 13:28:11
むし ☆☆☆	読みやすい文章だったと思う。しかし、同時に軽い文章であったので、得るものが多かったとは言えない。このような本によくあることだが、読者を納得させる事に注力していて満足感はあるが、振り返ってみると1、2の微妙な発見にとどまったりする。伝え方云々よりも、自信をつけて発信する力を身につけることが優先だと改めて感じた。事例も多く取り上げられていて、その点は参考になる人も多いのではないと思う。実用的かはわからない。			
	1-208	208P (90分)	はしがき	2017/10/14 14:43:31
ひか太郎 ☆☆☆	表紙裏に挟んである超縮小版『伝え方が9割』を読めば、内容は大体わかる。 自分目線でなく、相手のメリットになることを考えれば、伝え方は変わってくると思った。			
	1-208	208P (30分)	表紙裏	2017/10/13 11:00:11
がんぼん ☆☆☆	この本は各章で扱うテーマについて具体的にどのように言葉を使えばいいかの例も載っていて、実際に自分で使うためにもわかりやすいと思いました。 内容はそこまで難しくないのも、とても読みやすかったです。			
	全部	208P (60分)	一番最初のページの超縮小版	2017/10/13 09:07:08
睡魔 ☆☆☆	とても面白い。ページ数が多いように見えてなるほどと思っているとするする読み進められてしまい、あっという間だった。コミュカの低いと思っている人にぜひ一読して欲しい本。 ただ、一部例が微妙だったので☆。			
	1-208	208P (60分)		2017/10/13 08:33:03

ハビコ ☆☆☆☆	コミュニケーションだったりプレゼンだったりの参考書。初歩的に感じる人もいるかもしれませんが、私はなるほど〜と感心しながらあつという間に読みきってしまいました。			
	1-208	208P (30分)	全部	2017/10/12 21:27:56
履修者A ☆☆☆☆	会話やプレゼンや文を書く際など、驚くほどいろんな場で応用が効く伝え方のテクニックがまとまっていて為になりました。 使いこなせば相手の心をぐっと掴む会話ができるようになります。			
	1-208	208P (60分)	22-48	2017/10/04 11:56:44
たたた ☆☆☆☆	何気ない言葉にちょっと足すだけでそれが特別な言葉になる。そんな方法をたくさん知ることができる。この本に書いてある全てを使いこなさなくても 自分の気に入った伝え方をちょっと覚えておくだけで役立つだろうな〜と思った。読みやすいのでザッと流し読みするだけでもオススメ			
	1-208	208P (60分)	100-103	2017/10/02 23:00:23
マーライオン ☆☆☆☆	「そうだ、京都行こう。」 この名キャッチコピーのような、強いコトバで相手の関心を引きたい。高校生のときから僕の愛読書で、日々応用してます。友達にこの本を紹介したくない！ここだけの話、それ程この秘伝はおすすめです！			
	すべて	208P (90分)	すべて	2017/10/02 21:39:09
むーびー ☆☆☆☆	そうだ、伝えよう！と思わせるてくれる。 これをみるとコミュニケーションの勇氣を持てるが、実際に使ってみると、唇が震えるぐらい恥ずかしく恥ずかしくてたまらない。 でも、読んで損なし。 最後にこれだけは伝えたい、読んでみるべきだ このコメントを見たあなた自身の目で。			
	1-206	206P (60分)		2017/09/29 10:27:17
ノンリミット ☆☆☆☆	コミュニケーション能力がない自分にとってはとても良かったです。相手の事を徹底的に考えることには感心させられました。			
	1-208	208P (70分)		2017/09/26 10:44:10

[TOP](#) ^



伝え方が9割 2

著者名	佐々木 圭一	発行年	2015年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	263ページ
値段	1,400円	ISBN	978-4478028384
コメント	このシリーズは両方読んだら、そのぶん2倍役に立つオススメ本なので、別立てにしておきます。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
elpistolero ☆☆☆☆	1が面白くすんなり読めたので、2も読んでみました。 2週間後に割と大きなプレゼンする機会があったりするので、これの力を借りてなんとか乗り切れるようにしたいと思います。			
	1-263	263P (200分)	後半	2017/11/30 19:02:49
すぶたん ☆☆☆☆	1を読んでキモ東工大オタクを脱した僕は、2で新たな世界に飛び立った。めっちゃおもしろい。			
	1-263	263P (263分)		2017/11/30 16:06:41
マヨネーズ ☆☆☆☆	分かりやすく日常で使える伝え方のコツが書いてある。実際にこれらのコツを身につけたら、とても役に立つだろうなと思いつつ、ただこの本を読むだけでは身につかない。意識して実践していくのが難しいが頑張りたいと思います。			
	1-263	263P (60分)		2017/11/30 13:37:49
めだまやき ☆☆☆	第2巻にしか書かれていない技術もあり、第1巻を読んでいても面白かった。「伝え方が9割」このネーミングにも、やはりポイントがあったのか、と作者に関心した。このシリーズで覚えた技術を、バイトで商品をお勧めする時や、部活の新歓に使っていきたい。			
	109-121、197-255	71P (30分)	109-121、197-255	2017/11/29 21:27:32
むし ☆☆☆	1を読んでしまったので2を読みましたが、やはり個人的には実践できなさそう。たくさんのやり方があり、どれが良いのか絞るところから面倒臭い。			
	1-263	263P (40分)		2017/11/29 08:44:29
きっしー ☆☆☆☆	1が良かったので2も読んでみた。 すぐに読めるのに、いろんな技術が身についた気がしている。 機会があれば試してみたい。			
	1-263	263P (30分)		2017/11/28 22:55:40
まりも ☆☆☆	みんな書いてますが、1と内容はほぼ同じです。 ただ、内容は同じでも、2のほうがより読者に対して「伝わりやすく」なっていると思います。			

	そして、読むのにかかる時間も短いです。 でも個人的には1のほうがきちんとロジカルに感じたので、おすすめ。			
	1-263	263P (30分)		2017/11/24 14:54:43
なめしん ☆☆☆☆	1を読んだので読んでみた ほとんど内容は同じ 2を読めば1を読む必要ないかも 普通におもしろかった			
	1-263	263P (120分)		2017/11/19 16:15:55
くま ☆☆☆☆	伝え方が9割の一つ目を読んで面白かったため2つ目も読みました。 机上の空論のように思えるものが多く、とても実践とは程遠いようなものが多かったですが、気が付いたら取り組んでみたいと思います。			
	1-263	263P (60分)		2017/11/16 14:31:52
がんぼん ☆☆☆☆	1.2両方読みました。 書いてあることはそんなに難しいことではないのですが、理解できますが、実行するのは意外にも難しかったです。			
	全部	263P (60分)	最初の付録のやつ	2017/11/14 08:32:15
成田凌 ☆☆☆	1、2を読んで伝えるということに向き合ってみたが、読んでいる時はできそうな気がするけどいざ実行しようとなると難しい。頑張ります。			
	全部	263P (60分)		2017/11/12 14:38:25
どらやき ☆☆☆☆☆	どのように伝えれば相手に効果的に伝わるのかが論理的に書かれていて、とても分かりやすかった。 早速実践してみようと思う。			
	すべて	263P (60分)	すべて	2017/11/09 21:59:30
hand ☆☆☆	前作に引き続き、2を読んだ。 正直、新情報は少なく、前作で紹介された内容をちゃんと使えるようになりましょう、というのがメイン。 新しい、内容は目次にも書いてあるが、197-231で、そこは面白かった。			
	1-260	260P (30分)	197-231	2017/11/04 01:39:43
星羅 ☆☆☆☆	マンガ版から来ました！もともとあった法則はそのままに、ナンバー法、合合法、頂上法を新たに加えた新装版になっています。具体例が載っているので使い方もわかりやすく、スツと頭に入ってきました。ただ、この中で1番使い方が難しそうだと思うのは？選択の自由だなと私は感じます。彼氏に「これとこれ、どっちの服がいいと思う？」に？をプラスして、「これとこれだったら、どっちの方がデートしてて可愛く見える？」とかにしたらいいのかなあ…。伝え方、難しいけど実践していきたいです。			
	1-263	263P (60分)	実践ストーリー	2017/10/27 12:07:12
こやし ☆☆☆☆☆	伝え方が9割シリーズ読破！ 本書はこのシリーズの中でも具体例が多く出ていて、1よりも楽しかった！頂上法や赤裸々法などを使うには少々人懐こさが必要かと思われたが、使えば上司からは可愛がられそう。 これを読んで今すぐに自分の何かが変わった感じはしないが、9割の人が知らないことを学んだのは事実。これから、意識して言葉を伝えてみようと思う。			
	全部	263P (100分)	100-121	2017/10/24 16:37:39
painomi ☆☆☆	目次を読めば大体わかるかも！ ふむふむと納得する点もいくつかあったから、読み物としてはいいかもだけど、これを読んで実践に移そうとする人は少ないのかな？と思った。			
	1-100	100P (40分)	最初の目次	2017/10/23 23:24:00



これからの「正義」の話をしよう

著者名	マイケル・サンデル	発行年	2011年
出版社名	早川書房	ページ数	475ページ
値段	945円	ISBN	978-4150503765
コメント	大ブームとなった哲学書。 破綻した銀行に公的補助は必要？ のような事例から、ベンサムやらロールズやら、判断のよりどころとなる思考体系へとい ざなってゆく手法が絶妙。哲学の高い峯のはずなのに、名案内人のおかげでするする登れてしまう、みたいなの。 がつつり取り組んでも実りは多いけれど、ここは濫読道場。 ぱっと開いて具体的な事例を探す →自分だったらどう判断するか30秒だけ考える →解説を読んで自分は功利主義者かリベタリアンか判断する というつまみ食い法も有効です。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
りゅ ☆☆☆☆	筆者の論理展開が独特であり、詭弁では？という箇所も見受けられるが切り口が斬新で面白い。			
	授業分	12P (20分)		2017/11/30 23:51:42
ネオガード ☆☆☆☆	トロッコの問題。正解というものはもちろんないのだからその中で道徳的なことを考えるか、功利的に考えるかなど色々な意見があり考えさせられる。今度また全部読んでみようと思う。			
	授業で扱ったところ	12P (10分)		2017/11/30 18:32:16
あああああ ☆☆☆☆	授業で扱った一冊。 弱者は死ぬという随分と突き抜けた章を読んだ。 全体の利益のために、 倫理が激しく否定してくる小さな犠牲を選ぶか そんなテーマだった。 結局、命が関わると僕たちは思考停止する。 死という犠牲だけは人は選ぶべきではないと思った。			
	授業担当分	6P (10分)		2017/11/30 17:38:57
wase ☆☆☆☆	マイケルサンデルの論理展開が分かりやすく読んでいて引き込まれる。			
	授業分	10P (10分)		2017/11/30 16:42:11
すぶたん ☆☆☆☆	マイケルジョーダンへの課税、僕の立場は賛成ですが、ジョーダンからしてみれば、『冗談じゃない』ですよ。わら			
	授業分	10P (10分)		2017/11/30 15:25:43
めだまやき ☆☆☆				

	「ケイシー・マーティンのゴルフカート」の話。スポーツという話題に関しても、アリストテレス流に本質とは？と考えるところが、さすがマイケル・サンデルだな、と感じた。今まで自分は、直感で意見を決めているが、マイケル・サンデルのように論理的に熟慮できるようになりたいと感じた。			
	264-269	6P (2分)	264-269	2017/11/30 14:53:05
マヨネーズ ☆☆☆	「産みの親か育ての親か」について、契約をした以上、子供を引き渡すべきだと強く感じた。命の危機もある出産をビジネスにしないで欲しいと思う一面、リパタリアン主義なので本人が いいのならまあ好きにすれば良いかとも感じた。			
	授業で扱った部分	8P (5分)		2017/11/30 14:33:34
なおみ ☆☆☆	講義分。災害便乗値上げ。朝一からハリケーンの絵を描きました。 この問題、ニュースなどでも良くないこととして取り扱われますが、きちんと功利主義に則って考えると、悪いことではないと気付かされます。 頭で考えることと直感的に感じることのズレ、自分の中で起きてしまう矛盾をすごく感じさせられました。矛盾があるんだなって気づけたことが、この本を読んだの大きな収穫。			
	災害便乗値上げの章	8P (10分)		2017/11/30 13:55:50
ジョイ君 ☆☆☆	自分の中で正義は結構決まっているものだと思っていたが他人の意見を聞くと思ったより自分が正しくはないかもしれないと思うようなことを議論できて面白かった。また、この本も具体例が書いてあってあなたの正義は正しいのかどうか必ず考えさせるような構成になっているのは読みやすかった。			
	32-39	8P (10分)		2017/11/30 01:28:29
バインアメ ☆☆☆	「道徳」と「経済」どちらが大事なのか。目の前にその選択肢があったら「道徳」を選んでしまいそうだが、広い目で見ると「経済」が正しいのかもしれない。			
	9-15ページ	7P (10分)	12ページ	2017/11/29 17:22:27
かえる ☆☆☆	わたしが聞いたことのあるくらい超有名な本。正義がなされるまでには、平和とは呼べないような道をたどることもあるのではないかなと思った。			
	217-226	10P (10分)	なし	2017/11/29 17:12:43
YA ☆☆☆	授業で扱った分。便乗値上げは起こるべくして起こる、需給の一致のあるから妥当だと思う。極端な例だけ見ると盾を撃めることになるかもしれない。			
	便乗値上げ	8P (5分)		2017/11/29 17:09:45
しろた ☆☆☆	普段は経済的に得かどうかで物事を判断しがちなので、倫理的に、感情的にも物事を見るべきだと感じた。			
	217-227	10P (10分)		2017/11/27 19:43:27
まりも ☆☆☆	志願兵/徴兵のパートを授業で。 つまるところ、戦争をやっているところは徴兵にせざるを得ないよなあ、って感じです。 兵隊は給料高くてオススメ！なんて小学生に言えないしなあと。			
	105-115	10P (15分)		2017/11/27 10:34:38
日本人 ☆☆☆☆	授業で読んだもの。トロッコで5人を殺すか1人を殺すかの問題を扱った。倫理的な面と量的な面で考察する際に色々食い違ったりして、悩ましかった。			
	32-39	8P (10分)		2017/11/24 16:50:40
Abe_Shinzo ☆☆☆	超絶リパタリアンでした。経済的に自由になったら、考えを変えるかもしれないです。			
	44-49	6P (5分)		2017/11/24 14:11:57

なめしん ☆☆☆	黒人の優遇についての問題はとても難しい問題だと思った。 やはり所得差による学力差というものはどうしても出てしまうものなのでそこに対しての配慮は必要である。 いずれ日本でもそうなるかも			2017/11/19 15:51:09
	217-227	10P (10分)		
きっしー ☆☆☆☆	正義という言葉は単純そうで、とても奥が深いことを実感した。 哲学には興味がなかったが、この本は読み入ってしまった。 この先生の授業を受けてみたいと思った。			2017/11/16 12:28:44
	1-475	475P (300分)		
柿の種 ☆☆☆	「生みの母か育ての母か」という話。 両者とも意見は理解できるが、答えを出すのが難しい。 こういう正義とか哲学とか、ディスカッションしにくい。			2017/11/14 12:38:53
	120-127	8P (5分)		
ノンリミット ☆☆☆☆	スポーツの本質は何か？と普段あまり考えないことについて考えさせられておもしろかった。			2017/11/13 22:46:37
	264-269	6P (5分)		
カントリーマ アム ☆☆☆	目の前の困っている人を助けるか、経済全体にプラスに働く手段を取るか、私だったら後者を正義として選択する。将来そういう職につくと思うから。			2017/11/11 12:39:19
	9-15	7P (20分)		
hand ☆☆☆	弱者は死ぬ。という部分 多数が生きたために少数を殺すのはいいのか悪いのかという問題。 船で難破したというシチュエーションではしょうがない気がしたが、それを許してしまうと戦争を許すことにもなってしまう、なんとも結論を出すのが難しい話だった。 リーガルハイとかでこんなテーマの裁判やってほしいと思った。			2017/11/04 01:30:18
	44-49	6P (10分)		
宇宙 ☆☆	哲学的な話で、少し難しかったです。食人や臓器売買の話題など恐ろしいと思う部分もありましたが、思想や哲学に興味を持つきっかけにもなりました。哲学について勉強してみたいと思っている人の入門書というか、入口のようなものになる本だと思います。			2017/11/03 01:16:46
	1-475	475P (360分)	117-123	
ミスティール ☆☆☆	講義で読んだ時の。僕は約束を一回して破る方に問題があると思うけどな…			2017/10/30 22:21:22
	120-127	8P (7分)		
こあら ☆☆☆	講義中に読んだ本。 同性婚の箇所を担当した。改めて「結婚」の目的と意義について考えることが出来た。			2017/10/30 15:48:33
	326-335	10P (10分)		
あああ ☆☆☆	今更ながら授業で取り上げた部分について。「弱者は死ぬ」というテーマの中にベンサムの功利主義が取り上げられていた。わかりやすい指標ではある。ちょうど見直しているアニメで、多数を救うために少数を殺す・犠牲にするという展開があったのだが、結果としてはその選択ゆえに多数の中でもさらに生存者を絞ることになった。功利主義はわかりやすいが、一時点でのものさしでしかないのが弱点だと思った。			2017/10/29 12:12:21
	44-49	6P (10分)		
ドナルドダック ☆☆☆☆	特に興味を持ったテーマは産みの親か育ての親かであった。出産を依頼された代理母が産んだ子供に愛着を持って子供を返してくれないという具体例を元に代理母出産の是非を議論していた。代理母は問題があると言っても、事情を抱える夫婦が代理母に依頼するという必要があるため阻止することは出来ないと思う。そのためには代理母にあるか			

	じめ子供は必ず依頼した夫婦に返すという条件、依頼人には子供は必ず引き取り育てるという条件を飲ませておくべきである。			
	全部	475P (300分)	120-127	2017/10/27 10:05:44
眠り猫 ☆☆☆	哲学的な話みたいです。 正解はありませんが、利益の追及がどこまで許されるのか考えられる本です。			
	1-223	223P (150分)		2017/10/24 10:25:45
painomi ☆☆☆	弱者は死ぬべきか 論理的？に考えようとするとしても弱者が死ぬほうに意見が傾くが、これを大多数の人に納得してもらうのが難しいと思った			
	44-49	6P (10分)		2017/10/23 23:29:45
星羅 ☆☆☆	講義にて弱者は死ぬ、というトピックで扱いました。かなり難しい内容だったと思います。道徳的に考えるとそもそもどんな理由であれ人を殺してもよい、ということにはなりません。しかし、それにより他の数人が助かるならば全員死ぬよりよい結果なのか。「死」が終むということは、これほどまでに難しいのかと実感しました。			
	44-49	6P (5分)		2017/10/23 23:04:10
こやし ☆☆☆	授業にて。生みの母か育ての母かというテーマ。 代理母にお金を払って依頼者は赤ん坊を得る、両者はこれに合意したはずであったが、人間とは気持ちが変わってしまうもの。これをよしとするのなら、制度作りが必要だと感じる。			
	120-127	8P (10分)	120-127	2017/10/21 21:39:43
hanpen ☆☆☆	以前気になり読みかけになっていたまま放置されていたので、掘り起こして読み直した。 頑張って読んでみたものの、途中で力尽きました。事例がたくさんあり、読み物感覚で読めると思いきや、そのあとの議論が大変重厚でとても読んでいて疲れます。しかしながら、飽きさせるような類のものでもなくじっくり腰を据えてまた読み直したいと思います。個人的には5章自由とは何かがすごく好きでした。普段自由と思っているような自由は他律的な決定に過ぎず、選択肢が広いだけ。本来の自由ではない。というカントの主張は行き過ぎた極論のように見えませんが、響くものがありました。			
	124~288	164P (350分)	174~177(文庫を読んでいるのでハードカバーと違うかも)	2017/10/20 21:29:52
パンナコッタ ☆☆☆	授業にて。代理出産の契約と、その正当性について。 自分の場合は契約は契約だから...って思ってしまうけど、契約以前に両者の利益を尊重するべきだという観点では、難しい議論になるんだなあ。			
	120-127	8P (5分)	120-127	2017/10/19 13:43:06
少年 ☆☆☆	同性婚に対する考え方はひとつじゃないという切り口は斬新だった。			
	326-335	10P (5分)		2017/10/17 23:17:49
どらやき ☆☆☆	倒産した会社が国から支援金を受け取っているにも関わらず、CEOに巨額のボーナスを支払っていたことに驚いた。 他の章のトピックも聞いていてとても面白かった。			
	p.21-28	8P (10分)	p.21-28	2017/10/17 14:47:45
elpistolero ☆☆☆	講義で扱ったマイケルジョーダンに課税するか否かの部分。リバタリアンの言い分はよくわかったが、自ら反論を出してそれに回答するやり方はバイアスというか、書き手の好きにできますよねそれはいった印象。時間があったら始めから読みます。			
	1 - 475	475P (300分)	84-95	2017/10/17 13:52:56

アヒル ☆☆☆	中学生の頃に読んだけれど、内容完全に忘れてたので読み直した。多分当時とは違う感想を持った(と思う)ので、時々読み直してみると面白いかもしれない			
	1-263	263P (180分)	231	2017/10/17 10:44:50
びよん ☆☆☆	授業で扱った場所だけ読みました。普段あまり「正義」について考えることがないので、いい機会になりました。			
	264-269ページ	6P (10分)		2017/10/17 09:12:21
アルペン号 ☆☆☆	高校の授業でこの本の元となる映像版を見たが、最後まででは見るができなかったので読んでみることに。分量が非常に多く読むのに時間がかかったので、この本で大事であると思われるところを列挙していく。最大多数の最大幸福を満たせば良いという功利主義に対して、「個人の権利」や「価値を金額で表すことの困難さ」の観点から否定した。 富の再分配に否定的なりパタニズムに対しては、「自由市場は自由ではない(貧困層のお金の用途が限られている)」などということから否定している。 ロールズ(社会と経済で扱った4つの分類の中ではリベラリズムかな...)の無知のヴェールを被って生活するということが真の平和であるというに対しては、道徳そのものは私たちが持っているのに恣意的なので不可能とサンデルは文句をつけた。 サンデルはいろいろ迷走?した挙句に「共通善」に基づく政治をしようという一種のコミュニタリアンの結論を述べてこの本を終えた。 この「共通善」に対しては結局明かされていないことは、哲学的な要素を含んでしまうため難しいことは理解出来る。日本人特有の「間」や「侘び寂び」を中国人に、わからないと言われたこともあるので... 面白い内容ではあったが、全体的に助長であり、結論がわかりにくかったことから星4にした。			
	1~419ページ	419P (600分)	60~74ページ、134~143ページ、254~261ページ、406~411ページ	2017/10/16 13:13:27
りんご ☆☆☆	何が正しくて、正解なのか、考えさせられる難しいテーマだった。裁判で白黒ははっきりつけなければならない状況となると、裁判官はかなり大変な立場だなと思った。			
	120-127	8P (8分)	126-127	2017/10/16 08:21:06
B6 ☆☆☆	正義とは何か、何が正しいのか、考えさせられるような議題を用いて改めて正義について考えさせられた。			
	32-39	8P (10分)		2017/10/15 23:40:52
がんぼん ☆☆☆	金融危機により破綻の寸前にあった企業が、国から補助金をもらっているにもかかわらず、その企業のCEOに多額のボーナスを払っていたことについてこの章では書かれていました。世間的な視点からするとそれは許すべきことであるし、企業からすれば再建に向けて人材を確保するには仕方ない判断であると思った。			
	21-28	8P (5分)	21-28	2017/10/13 21:21:55
ひか太郎 ☆☆☆	よくあるトロッコ問題の話。5人を救うために1人を殺すことは正義なのか。簡単には答えの出ないこの問題は、自らの道徳観を見つめ直すには良いきっかけになると思う。			
	32-39	8P (10分)	32-39	2017/10/13 10:50:18
ウルトラマン ☆☆☆	功利主義に関する話ですが、それは道徳主義で何かを決めるのが難しい時に限って採用されるべきだと思います。個人的に言えば、功利主義は残酷で、非情的な考え方なので、あまり好きではありません。			
	44-49	6P (10分)	44-49	2017/10/13 10:40:52
cy ☆☆☆	授業で読んだ。日本では馴染みのない話ではあるが、考える機会になって良かった。			
	104-115	12P (10分)	104-115	2017/10/13 10:28:59
わんわん ☆☆☆	授業中にやった志願兵制、徴兵制のパート。志願兵制に対する反論は自分ではなかなか考えつかない内容だったので、いろんな面から制度を考えるという上で良かった。			
	105-115	10P (10分)	105-115	2017/10/13 08:48:48

成田凌 ☆☆☆	スポーツの本質についての疑問で自分には難しかったが、面白いと思った。内容ではゴルフを例にとっていたのでゴルフを詳しく知った上だもう一度読んだらまた違った考えが生まれるのではないかと思う。			
	264-269	6P (10分)		2017/10/10 12:45:39
TRY ☆☆☆	徴兵制と志願兵制のそれぞれのメリット、デメリットについて理解を深められた。どちらの主張もしっかりと書いてあり、読み手が客観的に考察できるもので良かった。			
	104-115ページ	12P (10分)	104-105ページ	2017/10/10 11:11:09
hand ☆☆☆☆	授業中にやった「弱者は死ぬべきか」という部分。 あらゆる意見があるのはわかるし、一概にこうだと言える意見を出すことが難しいと思った。			
	44-49	6P (10分)		2017/10/10 10:50:08
火に強い ☆☆☆	授業でやった奴。電車で5人と1人どっちを助けるかの話。 「5人を事故で殺す」のか、「1人を故意で殺す」のか？ より正義なのはどちらか？ 故意で殺すのは人数が少なくても正義ではないよね、などといろいろと考えてプレゼンしていました。			
	32-39	8P (5分)	32-39	2017/10/10 10:41:59
むーびー ☆☆☆☆	結婚の目的についてはじめて考えさせられて、ためになった。			
	326-335	10P (15分)	同性婚のところ	2017/10/10 10:27:28
パピコ ☆☆☆☆	正義とは何か？について読者に問いかける本。明確な結論は書かれていないような。単純に正義＝道徳を重んじることを考えていたのですが、見方が変わりました。			
	1-472	472P (200分)	110-115	2017/10/05 00:38:53
少年 ☆☆☆☆☆	「幸福」とは。			
	1-96ページ	96P (60分)	56-60	2017/10/03 09:01:00

[TOP](#)へ



地球のハローワーク

著者名	ナショナル・ジオグラフィック	発行年	2009年
出版社名	日経BP社	ページ数	333ページ
値段	1,900円	ISBN	978-4863130722
コメント	表紙の写真に一目惚れ。 人生の豊かさとか、地球の広さとか、めんどーなコリクツなんて、どうでもいい。パラパラめくって運良く「一目惚れ」に出会えたらこの本はあなたのものです。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	コメント			
お勧め度	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間

mini ☆☆☆ ☆☆	表紙にも書かれているように、命をつなぐために命をかけて働いているのだとわかった。文字などよりも写真で見ることによって、その懸命さがより伝わってきた気がする。			
	全て	333P (90分)		2017/11/30 20:01:34

yami ☆☆☆	少し昔までの自分なら何も感じなかったかもしれないけど、今は何を考えながらこの写真を撮ったんだろうと想像できる。年とったなー。			
	すべて	333P (20分)	79,114,212,309	2017/11/30 14:50:35

柿の種 ☆☆☆ ☆	日本と東証の写真と、他の国の写真を見比べて色々考えさせられた。 この世界にはまだまだ自分の知らないことが沢山ある。 簡単に読めるので是非読んでみて欲しい。			
	全て	333P (90分)	電池を解体すること	2017/11/14 10:02:01

マヨネーズ ☆☆☆ ☆	地域による貧困格差を写真で物語っていた。114-119ページの間に、物乞いをさせられている赤ん坊や、拳銃を組み立てる少年、それに続き優雅なソファで仕事をする日本人男性が続いていたのが感慨深かった。			
	1-333	333P (30分)	114-119ページ	2017/11/10 16:07:10

履修者A ☆☆☆ ☆	世界中のいろんな働き方を切り取った写真集です。 いろんな働き方があるため、選択肢がたくさんあると思った反面、程度の差はあるが世界中の働いている人は皆大変そうだった。世界中の人が生きるためにいくらか我慢して働いているのだなあと感じた。			
	1-330ページ	330P (30分)	250-260ページ	2017/10/24 11:45:47

アヒル ☆☆☆ ☆	ビクトリア湖の漁民の写真があって感動した。			
	1-335	335P (60分)	142-143	2017/10/19 11:47:35

--	--	--	--	--

hand ☆☆☆ ☆	普通に日本で生きていたら気づくことができないような仕事が多かった。正直この本に写るような仕事に就きたいとは思わないが、このような人たちがいるおかげで僕たちも恩恵を受けているのかと実感できた。		
	1-333	333P (30分)	2017/10/12 23:04:11

こあら ☆☆☆ ☆	世界中の人々の『働く』姿を捉えた写真集。 一枚一枚の写真に個性があり美しい。生活環境や習慣の違い、貧富の格差などを考えさせられる一冊であった。		
	1-333	333P (50分)	2017/10/11 23:29:36

ネル ☆☆☆ ☆	世界中で働いている人の写真が詰まっています。一枚でも気に入る写真が見つければこの本を読んだ意義があるというものでしょう。自分のお気に入りには時計を見ているサラリーマンです。時間に追われる社会特性を表現できているなと感じました。		
	1-333	333P (50分)	2017/10/09 18:10:55

ウルトラ マン ☆☆☆ ☆☆	もともと写真が好きなので、この本を見た瞬間読みたいと強く感じていました。世界中の人びやの日常や仕事を記録する本です。本を読むと、自分の知らないところにこんな人がいて、こんなことをしているのだとよく思います。ページをめくるたび、また新しい感動ができてしまう。迷いながらも一生懸命生きていく人たちの姿を見ると、このような世界は本当に理不尽だなとついつい思います。		
	1-333	333P (60分)	84-131 2017/10/06 18:00:34

[TOPへ](#)



死ぬまでに行きたい! 世界の絶景

著者名	詩 歩	発行年	2013年
出版社名	三オブックス	ページ数	155ページ
値段	1,365円	ISBN	978-4861996115
コメント	へえ、世界にはこんなところがあるんだ、とビューティフルな写真にワクワクページをめくれます。でも単なる風景写真集ではありません。この絶景ポイントに行くにはどうしたら？ と旅の経路や予算や、実際行った人の感想やらが添えられている懇切丁寧なつくりです。ただ懂れるだけでなく、えいっ！て行ってみたいくなる。ワクワク度アップなつくりが◎。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勤め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
2 ☆☆☆ ☆	綺麗な風景の写真と一緒に詳細な説明があり、是非とも行ってみたいところが多かった。			
	1-155	155P (20分)		2017/12/01 23:55:15
Z ☆☆☆ ☆☆	海外には行ったことがなかったのだが、世界にはこんなにも綺麗なものがあるんだと驚かされた。海外旅行に行ってみたくなる本だった。			
	全部	155P (155分)		2017/11/30 22:23:53
wase ☆☆☆ ☆	あまり海外には行ったことがないがこの本を読むというんな国に行ってみたいと思う。本で見るだけでも綺麗な絶景なので死ぬまでに一度は見たいと思う。			
	全部	155P (60分)		2017/11/30 20:59:22
hanpen ☆☆☆ ☆☆	4Q暇なので欧州を放浪してきます。昔からあの綺麗な地中海の景色はどこなんだろうとおもっていたらサントリー二島でした。冬なのでそこまで綺麗なかわかりませんが是非見てみたいです。			
	1-155	155P (60分)	サントリー二島	2017/11/30 15:10:10
なおみ ☆☆☆ ☆☆	日本も読んだから世界も。日本と比べて、壮大な建築物の絶景が増えたのが印象的。旅先など紹介だけでなく、どんなプランでまわろうとかそういうこともちゃんと書いてあるのが素敵！旅行行きたくなりました。			
	1-155	155P (40分)	自分の気になる所	2017/11/30 14:43:51
りんご ☆☆☆ ☆☆	世界の綺麗などところに行ってみたいという夢が膨らんだ。旅行にかきる相場も書いてあってリアリティがあった。			
	1-155	155P (30分)		2017/11/29 12:49:38

KY ☆☆☆ ☆	日本版を読んでみてよかったので世界版も。やっぱり世界の方が規模が全然大きい！ でも一番のお気に入り、日本の絶景でした。。。			
	1-155	155P (30分)	P85	2017/11/29 08:56:36
しろた ☆☆☆ ☆	あまり海外に行きたいという願望はないが、それだともったいないかもしれないと思うようになった。なんとなく本をめくっているだけで世界一周してる気分になれるのはすごい。			
	全部	155P (60分)		2017/11/27 19:48:17
日本人 ☆☆☆	ずっと手に入れたいと思っていたが、なんと近くの図書館にあったので早速読んでみた。世界旅行がしたくなるような癒される一冊だった。			
	1-155	155P (45分)		2017/11/21 21:27:29
なめしん ☆☆☆ ☆	シンプルにいやされた 行けるなら全部行きたいとおもった でもいくまでの道のりがどれもやばそう			
	1-155	155P (30分)		2017/11/19 16:17:21
マーライ オン ☆☆☆	こんな絶景なのに、知らない場所も多かったことにショック！改めて世界は広く、行くべき・見るべき場所がたくさん浮かびあがります。日本から旅行に行く方法を参照して、とりあえずバイトでお金貯めます。			
	1-157	157P (60分)	116-119	2017/11/13 20:58:51
Y ☆☆☆ ☆	この本は興味を惹かれる写真だけではなく、実際にその場に行くための予算やプランの情報も載っているのでオススメです！ 1.クレヴァニ 恋のトンネル 8.ダルヴァザ 地獄の門 19.ランペドゥーザ島 60.真名井の滝 などには一度行ってみたいと思った。			
	1-155	155P (50分)	全部	2017/11/12 21:27:30
成田凌 ☆☆☆ ☆☆	次のページをめくるのがワクワクする一冊。本当に行きたいと思ったところはスマホで写真を撮ってしまいました。			
	1-155	155P (30分)		2017/11/12 14:48:06
くま ☆☆☆ ☆	景色シリーズの本の中でも、この本は実際にどうやって行くのかとか、旅をリアルで伝えてくれるので、読むのにあつという間でした。世界観に入れたのでとてもおすすめです。			
	1-155	155P (20分)		2017/11/10 11:02:57
50 ☆☆☆ ☆☆	人生で一度は行ってみたいと思う所がぎゅっと詰まっています。 知らないところが多くとても多くの発見もありました。 おおまかな予算などの情報も書いてあるのが親切だと思いました。 いつか行ってみたい！！！！			
	1-155	155P (60分)		2017/10/23 21:32:18
Taiga ☆☆☆	昨年一年間スペインに滞在しておりいろいろな場所に旅行することができた。そのためか既に行ったことのある場所や、行ったことのある場所の劣化版が掲載されており、もう結構死ぬなと思った。こういう類の本は旅行プラン作りに大変役に立つが、きれいすぎる写真を使わないでほしいいつも思う。アイスランドでオーロラを見たとき、私の眼には単なる白いもやもやとして映った。しかしカメラを通してみるとそこには緑色のカーテンが広がっていた。それ以降、きれいな写真を見ても半分くらいしか信じなくなった。			
	1-155	155P (20分)		2017/10/17 18:48:53
バビコ ☆☆☆ ☆☆	どの写真もファンタジーのようで本当に存在するのか！？というものばかり。タイトル通りの内容です。説明文や旅のプランが載ってるのも良い。			

1-155	155P (10分)	77ページ	2017/10/12 21:32:30
-------	------------	-------	---------------------

こあら ☆☆☆	写真だけではなく旅の予算や計画、注意点などが記載されていて、実際に旅行プランを立てる時に役立ちそうだなと思いました。 台湾のランタンフェスティバル(絶景43)は、祭典が大学の春休み期間にある点、比較的安く行ける点から学生旅行にオススメです。 (去年友達と行ったのですがとても良かったです。機会があれば是非!!)		
	1-155	155P (90分)	56-59, 108-111 2017/10/04 23:07:43

星羅 ☆☆☆	日本編に続き、世界編もとてもワクワクしながら読ませてもらいました♪こうして見ると、日本って素敵どころがいっぱいあります。立ち読みポイントに挙げたページは、実は全部日本です。私が特に行ってみたいのは、133ページの山口県角島。海が好きな私としては、こんなに美しいエメラルドグリーンの海と白い砂浜があるなら、海外に行かなくて十分♪他にも06のハワイ、045のニューカレドニア、048-049のランベドゥーザ島、105のフリヒリアナ、113のブルーラグーン、141のサントクロース村と、行きたくなくなってしまった場所は挙げればきりがありません。こうしてまとめて見ると、やっぱりハワイは安いんだなと実感できます。手始めに、ハワイに行ってようかな…！		
	1-155	155P (100分)	02,041,085,133,153 2017/10/03 17:47:17

Did ☆☆☆	旅行好きの私にとっては、写真よりどんなプランで行くのか、値段はどれくらいなのかと考えるのも楽しみの一つで、その一例を提示してくれていて読んでいて楽しかった		
	1-155	155P (90分)	140,142ページ 2017/09/30 18:17:39

がんぼ ん ☆☆	この本では世界の絶景の写真が見れるだけでなく、その場所に行くための行き方、予算など旅行に必要な情報も書いてあります。 この本に載っている場所に実際に行ってみたいくなったので、また旅行をする前に読んでみたいと思いました。		
	全部	155P (100分)	44-47ページ 2017/09/29 21:23:16

[TOPへ](#)